# はちやま

題字：黒田 保先生
平成28年5月1日第52号
発行所
都立一商同窓会事務局

## 創立100周年 記念募金 実施中

インタビュー

## 豊歳直之さん (31期)

在日パラグアイ共和国特命全権大使

Paraguay
Tenés que sentirlo

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会 http://www.isshou.jp/ 検索

# 会長あいさつ

一商同窓会長　菊池　敏郎

就任四年目を迎えています。事務局長時代を加えると六年目となります。同窓会としてのあるべき体制は出来上がってきたと考えています。

今後は事務局体制を充実させ、会長が日常の仕事はなく、名誉職的立場にすることで、次の会長が引き受けやすくなるのではないか、と思っています。

「一商奨学会」についての基金の三〇年国債（一億四千万円）は平成四五年償還期限ですので、それまで利息二%は続きます。今の奨学金の支給は十七年続けていくことができますので、一安心です。

創立一〇〇周年記念事業については学校側もようやく記念誌編集委員会を立ち上げるようです。同窓会としては既に十名の準備委員会をスタートさせていますが、本年度からはもっと広く各期の意見を取り入れるべく、拡大委員会として増強してまいります。

募金会の方は目標一五〇〇万円の三分の二までですので、さらなるご協力を皆様にお願い致したく思います。

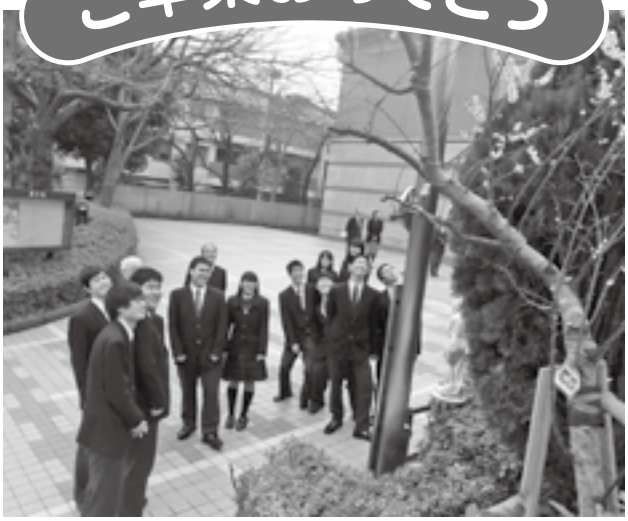
東京校歌振興会（名門高校十六校と東大・一橋・早大・慶大）は今年二十四回目を迎えます。一商は五回目から参加しています。

三年前から出向役員として監事に山本剛君（四一期）を、総合司会に松森世津子さん（四一期）を、また実行委員として私と芥川英子さん（四一期）と倉見義弘君（四二期）の三名が参加しています。一商さんは女性の参加あってさすがですね、といわれていました。また、昨年の反省会において、一商側の準備委員会（四六期の山崎松夫親睦委員長）の進め方が良くできているので、他校もこれを見習って下さい、と実行委員長（文京高校）から皆さんにお話がありました。一商の株を上げています。

資格取得奨励費支援を学校に対して平成二五年度より始めてきました。一級合格者を表彰しています。今年は、全商簿記一級合格者が一二六名となり、卒業生一九七名中六三%となりました。一級の七科目（簿記・情報・ワープロ・商経・英検・電卓・珠算）の内、四科目以上取得者には特別表彰をしております。それが九名あり、さらに上級の会計実務検定合格者、東京地区二名の内、一名が一商の生徒であり、戸田校長より特別表彰をして下さい、とのことがあって、実施しております。このことは先生達の積極的な指導と生徒達の努力が実ったことで私達として、こんなに嬉しいことはありません。益々、合格者が増えて予算オーバーになっても良いと思っています。成功体験を持つことがこれからの人生に大変な力になると思います。

同窓会として学校とＰＴＡとも協力しあって、後輩達に多くの支援を続けていけるように力を合わせていきたいと思いますので、益々のご理解とご協力を切にお願い致します。

## ご卒業おめでとう



同窓生より寄贈された梅の木の前で、
菊池会長と石田副会長と新理事に選出された93期卒業生の方々

## 目次


会長あいさつ●菊池敏郎……2
中国教育関係者代表団を迎えて●戸田勝昭……3
母校一商ＮＯＷ（職員異動・卒業生進路状況・部活動）……5
同期会・クラス会・クラブOB／OG会開催……6
著名人訪問（その3）豊歳直之さん……10
校章の由来の研究追補●海口頼久……16
昭和の証●高村吉雄……19
思い出なつかしく●森田誠吾……20
明治大正史（上・下）●中村隆英……20
あれから60年！
軟式野球部全国大会出場記●大橋　昇……21
第5回同窓会ゴルフコンペ／東京校歌祭……25
ぶらりウォーキング（第2回・第3回）……26
第2回ぶらりウォーキングに参加して●浅野勝美……27
同窓会鉢山俳句会吟行のご報告……27
第3回ホームカミングデー……28
ホームカミングデーと
同日開催の同期会●山崎松夫……29
奨学生だより……30
平成28年度事業計画と日程（案）……31
一商同窓会平成28年度役員異動・28年度役員……31
平成27年度都立一商同窓会会計報告（案）……32
平成27年度都立一商奨学会会計報告……32
平成28年度都立一商同窓会収支予算（案）……33
平成28年度都立一商奨学会収支予算……33
平成27年度賛助会費および年会費報告……35
同窓会年会費納入状況……37
読者の声……38
追悼文　佐久間登さんを偲ぶ●愛甲　汎……38
先輩相田雪雄さんを偲ぶ●小林三郎……39
「恵比寿ふれあい広場」ご協力のお願い……39
同窓会会則改正議案……40
物故者リスト……43
我が社を語る（第2回）●吉田　謙……44
伝・言・板／事務局だより……47
編集室から／会報51号正誤……47
平成28年度イベント案内……48
平成28年度定期総会のご案内……48


●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

# 中国教育関係者代表団を迎えて

校長　戸田　勝昭

第20回中国教育関係者代表団（総団長＝王秀雲　中国日本友好協会副会長、中国人民対外友好協会理事）が、12月1日から12月5日までの日程で来日した。本団は、中国各地の小・中・高等学校の教員並びに教育関係者で構成され、外務省が推進する「JENESYS2.0」の一環として、一行65名が招聘された。

代表団は、東京、京都、大阪にて、各種教育関係など専門分野に関する訪問・視察を行ったほか、地方自治体によるブリーフや世界遺産・環境施設などを参観、日本文化体験など、さまざまなプログラムを通じて包括的な対日理解を深めることを目的としている。

一行は、12月2日午前中、東京都立第一商業高等学校を訪れた。はじめに、校長の歓迎挨拶と第一商業高校の学校概要の説明を受けた。その後、授業見学や施設見学、生徒との交流を行ったほか、教員とディスカッションを行い、専門教育についても理解を深めた。

午後からは、文部科学省を訪問し、日本の学習指導要領やカリキュラム、教員研修制度と教員への評価などに関する講義を受けた。

当日の夜には、日中友好会館主催による歓迎会が開催された。中国日本友好協会副会長総団長＝王秀雲、中華人民共和国駐日本国駐日大使夫人汪婉参事官、公益財団法日中友好会館江田五月会長らが出席し、団員にメッセージを送った。

「JENESYS2.0」とは、平成25年度1月、インドネシア訪問中に安倍晋三総理が2007年から実施した「JENESYS（21世紀東アジア青少年大交流計画）」の後継として、3万人規模で、アジア太平洋州諸国との間で青少年交流事業「JENESYS2.0」を実施することを発表。本事業を通し、日本経済再生に向けて、日本に対する潜在的な関心を増加させ、訪日外国人の増加を図るとともに、クールジャパンを含めた日本の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指す。

当日の学校概況と教育方針を以下に述べる。

本校は、大正7年10月に文部省より認可された。初代校長は、陶山斌二郎（すやま　ひんじろう）先生です。先生は、明治時代にアメリカのプリンストン大学で心理学と倫理学を専攻されました。資源の少ない我が国としては、将来、商業・貿易で国の発展を図る必要があると考え、アメリカのビジネス・スクールの学習内容を研究して帰国されました。明治時代における実業・教育界の第一級の知識人の一人です。それゆえ、本校は、当時の文部省と東京府が世界に通用するビジネス・パーソンを輩出するために威信をかけて設立した商業学校です。

教育目標は、グローバルな産業人の育成です。本校の教育目標は、100年前の大正時代においては、画期的な教育目標でありました。

本校の校地は、明治維新の立役者、西郷隆盛侯の弟の西郷従道侯の三男西郷従徳（さいごう　じゅうとく）氏から譲り受けた由緒ある土地でもあります。

第1期生が5年生となる大正12年6月3日に、宇佐美勝夫（うさみ　かつお）東京府知事、花井兵衛（はない　ひょうえ）東京府議会議長ご臨席の下、生徒総数898名、教職員65名、保護者855名、来賓その他300名をお迎えして総勢2，118名で開校記念式典を実施した誇り高き商業学校です。

本校の学校経営計画（教育方針）には、「人づくり」「資格取得」「進路保証」の3本の柱があります。

はじめに「人づくり」について説明いたします。私はいつも「生徒が27歳になったときの姿を考えた指導を」と呼び掛けてきた。近年は、商業高校も6割が進学する。例えば大学で4年間を過ごし、企業などに就職した5年後。その時、生徒が各自の能力を生かし、いきいきと社会で生きているためには、高校の3年間でどんな力を身に付けさせるべきか。その答えは、「総合的な人間力」だと私は確信している。

卒業生の活躍を例に挙げると、私立の有名中高一貫校に進学した友人と大学で再会したある生徒は、大学では友人を上

税理士
行政書士
山本剛事務所
所長　山本　剛（41期）
東京都千代田区丸の内二丁目5番2号
三菱ビル9階 957区－B　〒100-0005
電話（03)3284−1941(代)
FAX（03)3214−3520

富里ゴルフ倶楽部
千葉県山武郡芝山町
小原子773
http://www.tomisatogolf.net/

カレドニアン・ゴルフクラブ
千葉県山武郡横芝光町
長倉1658
http://www.caledoniangolf.net/

グリーンスピード14フィートの高戦略コースを
お楽しみください。
詳しくは、各コースのホームページをご覧ください。
〒102-0083 東京都千代田区麹町1−7 相互半蔵門ビル8階
東京グリーン富里カレドニアン株式会社
代表取締役会長　早川　治良（31期）
Tel 03-3237-8411　Fax 03-3237-8417

回る成績を収め、超難関の大手銀行に就職した。また、高校卒業後、都に入庁した別の生徒は今、都立高校の経営企画室長として働いている。

彼ら全員が、必ずしも入学時からオール５に近い成績だったわけではない。その理由は定かではないが、例えば、商業高校生の多くは約１年かけて各種の資格検定に臨む。一夜漬けが効かないため、一人ひとりが自分に合った学びのスタイルや学習計画を考えながら、検定に臨む。本校は、普段の授業も原則、一話完結型にし、家庭などにかかる負担を減らすようにしている。

「資格取得」については、資格取得が目的ではなく、生涯にわたって「学ぶ構え」を身につけることが不可欠であると考えている。生徒が受験する資格は、多くの社会人も一緒に受験する。「一度きりじゃない。失敗してもまたチャレンジできる」という焦りのない余裕を持った学びが、将来も成長し続ける伸びしろを育成する。人が大きく成長する時期は、決して皆同じではないということだ。

「進路保証」については、グローバル化と未来予測を取り入れながら指導している。最近では、物のインターネット（Internet of Things: IoT）や人工知能（Artificial Intelligence: AI）、ビッグデータ（big data）などを使って新しい事業を生み出す「第４次産業革命」が注目を集めている。

来るべく時代の進路指導に対応するために、本校おいては、ケーススタディ・ディベート等をはじめとして、教育の国際化に対応できる様々な工夫を凝らした授業が行われている。また、販売実習、商品開発、電子商取引等の教育活動を実践して、地域や産業界にプレゼンテーションを行うなどの、情報通信技術（Information and Communication Technology:ICT）を活用した学習活動を充実させている。

上記の授業や実践的な教育活動を通じて、グローバルな世界を意識した基礎的な「データ解析能力」や「未来予測」を身に付けることが必要である。検定取得等を通じて、商業教育における三言語「自然言語（国語・英語・中国語）」「会計言語（簿記会計）」「人工言語（情報処理）」を中心に、高校３年間で様々な「生きる力（稼ぐ力）」を身に付けていくことが肝要である。

大卒者と高卒者の入社時の待遇を一律にして完全な実力主義を敷く大手企業も少なくない。生き残りを賭けた厳しいビジネス社会には、学歴も性別、国籍も関係なく、共にグローバルに闘える「創造性」と「解決能力」を備えた人材が強く求められている。

「とりあえず普通科」ではなく、生徒一人ひとりが自らの適性に合った進路選択をすれば、いろんな子が集まる高校で共に学ぶ体験や将来につながるきっかけを得ることができる。そのためにも、第一商業高校は、生徒や卒業生の活躍を中学生や保護者、行政関係者に教育内容等を積極的にアピールしている。

教育代表団の皆さま、以上、本校の学校概要をご認識いただきまして、授業・施設見学、教員相互交流に臨んでいただけると幸いです。

安全安心な介護を提供して31年

**総合老人福祉施設　社会福祉法人　欅会**

武蔵野の面影を残す自然豊かな地で、農園作業や四季の花々を楽しみ、
最後を迎えるまで安心して生活できる老人ホームです。

**日本一の看取り実績**

・特別養護老人ホーム
・グループホーム
・指定居宅介護支援事業所
・福祉相談センター
・訪問介護事業所
・障害者グループホーム
・学童保育

**「職員募集」**

福祉の仕事に携わってみたい方は
ぜひ連絡を!!

社会福祉法人　　欅　会
理事長　　吉間　秀雄（36期）
〒190－0034　東京都立川市西砂町5-5-5
特別養護老人ホーム　西砂ホーム
TEL 042-531-5957　FAX 042-531-2706
詳しいことは　http://www.keyakikai.or.jp/

# 母校一商 NOW

## ●職員異動●

| 平成27年度　転出 | | |
|---|---|---|
| 鈴木由起子 | 国語 | 足立東（全） |
| 吉岡　繁信 | 数学 | 小平南（全） |
| 村田　智史 | 保健体育 | 桜町（全） |
| 片桐　慶久 | 外国語（英語） | 淵江（全） |
| 寺田　興幸 | 外国語（英語） | 大崎（全） |
| 芳賀　康子 | 家庭 | 文京（全） |
| 西村　浩司 | 商業 | 第五商業（全） |
| 花香　満 | 商業 | 荒川商業（全） |
| 高橋　亜希 | 事務 | 経営企画室（主事）世田谷区立北沢小学校 |
| 布川　綾香 | 事務 | 経営企画室（主事）西部学校経営支援センター |

| 平成28年度　転入 | | |
|---|---|---|
| 笠原　紀一 | 国語 | 千早（全） |
| 平山　垂穂 | 数学 | 新規採用 |
| 小林　克之 | 保健体育 | 新宿（全） |
| 瀧　真一 | 外国語（英語） | 新宿山吹（定） |
| 加藤　圭介 | 外国語（英語） | 新規採用 |
| 長内　清美 | 家庭 | 世田谷総合（全） |
| 澤田　龍一 | 商業 | 江東商業（全） |
| 重松　友弥 | 商業 | 新規採用 |
| 荒川（あらかわ）　泰歌（やすか） | 事務 | 教育庁（地域支援部管理課） |
| 芳澤（よしざわ）　雄樹（ゆうき） | 事務 | 新規採用 |

## ●部活動活動実績（運動部）●

**野球部**　H27年度夏季秋季東京都高等学校軟式野球大会ブロック予選出場

**水泳部**　H27年度東京都高等学校春季水泳大会出場　H27年度渋谷区民水泳大会出場（男子50M平泳ぎ3位）

**ラクロス部**　H27年度オータムカップ決勝トーナメント進出

**卓球部**　H27年度東京都国公立卓球大会出場

**バトミントン部**　H27年度東京都バトミントン選手権大会出場

**ソフトテニス部**　H27年度商業大会出場（第3位）

**硬式テニス部**　H27年度商高連男子シングルスベスト8進出

**男子バスケットボール部**　H27年度商高連出場

**女子バスケットボール部**　H27年夏季大会グループ準優勝

**女子バレーボール部**　H27年度東京都高校総合体育大会（インターハイ予選）ベスト16進出

**ダンス部**　一商祭での舞台発表（総合優勝を獲得）

**ソフトボール部**　H27年度さくらカップ　準優勝

**サッカー部**　H27年度都立商業高校大会　4回戦進出

**バトン部**　校内行事（歓迎会・スポーツ　大会・一商祭・歓送会）での舞台発表　ダンス・スタンツ・バトンの練習

**ブレイクダンス部**　校内行事（歓迎会・一商祭・歓送会）での舞台発表

**剣道同好会**　剣道の理念に基づき人間形成を目標に活動

## ●部活動活動実績（文化部）●

**吹奏楽部**　H26年度アンサンブルコンテスト銅賞

**写真部**　季節を感じられる風景（桜・イルミネーション）を中心に撮影

**珠算・電卓部**　第49回全東京高等学校珠算競技大会新人戦出場

**簿記部**　第2回簿記コンクール新人戦（2級部門）団体優勝個人優勝　第31回全国高等学校簿記コンクール東京大会団体優勝・個人優勝　第35回全国高等学校IT・簿記選手権大会関東甲信越ブロック団体9位

**ESS部**　第43回全商杯商業高等学校英語スピーチコンテスト東京大会出場

**家庭科部**　夏休みに菓子又は調理師専門学校にて一日体験学習

**華道部**　華道体験教室の実施

**茶道部**　一商祭でのお茶会を実施

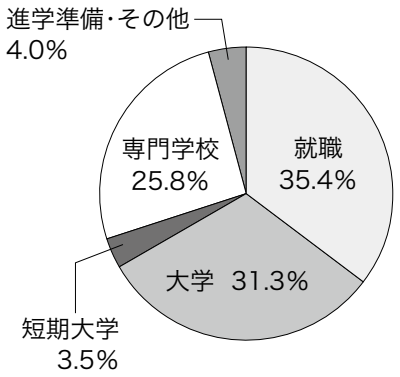
**軽音楽部**　H27年度東京都高等学校軽音楽コンテスト出場

**パソコン部**　H27年度第58回全東京高等学校ワープロ大会出場

**交際交流ボランティア部**　あしなが学生募金に参加　一商祭でのごみ箱作成（エコ活動）　エコキャップ収集活動

**イラスト創作文芸部**　年2回部誌（作品集）を発行

## ●平成27年度卒業生進路先内訳●




| 区　分 | | 男子 | 女子 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 就　職*1 | | 13 | 57 | 70 |
| 進学 | 大　学*2 | 36 | 26 | 62 |
| | 短期大学*3 | 1 | 6 | 7 |
| | 専門学校*4 | 20 | 31 | 51 |
| | 計 | 57 | 63 | 120 |
| 進学準備・その他 | | 3 | 5 | 8 |
| 総　計 | | 73 | 125 | 198 |

＊1イトーヨーカ堂、住機、世田谷信用金庫、セブンイレブン・ジャパン、大日本印刷、大日本化成工業、芝信用金庫、日本ロジテック、明治神宮、日本郵便、虎屋、YKKなど

＊2青山学院大学、國學院大学、駒澤大学、専修大学、中央大学、東京経済大学、玉川大学、東洋大学、日本大学、明治大学など

＊3女子美術、帝京、淑徳など

＊4大原簿記、新宿調理、中央動物、服部栄養、日本外国語、神田外語など

# 同期会・クラス会・クラブOB／OG会開催

凡例
●平成28年4月2日迄に開催済
○平成28年4月3日以降に開催
※写真あり

●**22期４組クラス会**※
年月日…平成27年４月27日(月)
会　場…銀座「鳴門」
幹　事…藤田　一

●**22期５組クラス会**※
年月日…平成27年６月19日(金)
会　場…如水会館

○**23期７組（七友会）**
年月日…平成28年６月３日(金)11時30分
会　場…三軒茶屋「スカイキャロット」
幹　事…秋田元一、鈴木　實

●**23期７組（七友会）**
年月日…平成27年12月４日(金)
会　場…三軒茶屋「スカイキャロット」
出席者…５名
島矢徳之、原素之、矢木謙二
幹　事…秋田元一、鈴木　實

●**25期１年１組クラス会（うまの会）**※
年月日…平成27年６月10日(水)
会　場…田町「道灌かがり」
出席者…11名
幹　事…秋本　鐘
第17回になります。うまの会とは午年生まれが多いので。

○**25期１年１組クラス会（うまの会）**
年月日…平成28年６月10日(金)
会　場…未定
幹　事…秋本　鐘
道灌かがり閉鎖のため場所検討中

●**29期A組クラス会**※
年月日…平成27年６月11日(日)
会　場…道玄坂「パンダレストラン」
出席者…13名
幹　事…吉埜　隆、青木生夫

○**29期杉の子会**
年月日…平成28年６月12日(木)11時
会　場…青山例会場
幹　事…宮崎、栗田、田中
杉村一雄先生を偲ぶ会

○**29期同期会**
年月日…平成28年10月中旬
会　場…決定次第案内発送
事務局…海口　青木(A)、長坂(B)、杉本(C)、近藤(D)、酒井(E)、宮崎(F)

○**30期松友会（D組）**
年月日…平成28年４月21日(木)13時
会　場…原宿「南国酒家」
幹　事…大槻　實

●**30期松友会（D組）**※
年月日…平成27年４月18日(土)
会　場…上野「まいか」
出席者…８名
幹　事…大槻　實

●**32期３C会**※
年月日…平成27年10月29日(木)
会　場…葛飾柴又「川千家」
出席者…９名
会　費…7，000円
幹　事…吉田清一
会食後帝釈天にて参拝。

●**32期卒業後60周年記念同期会**※
年月日…平成27年６月24日(水)
会　場…東郷記念館
出席者…64名
幹　事…菊池敏郎　協力者14名
恩師田村清先生96才を招く。
＊写真はアルバムから抜粋

●**32期同期会（321の会）**※
年月日…平成28年３月２日(水)13時
会　場…銀座7丁目ライオンビアホール
出席者…35名
幹　事…幹事（田中健一）はゴルフ会

22期４組クラス会

22期５組クラス会

25期１年１組クラス会（うまの会）
後列左から　山口　松本　阿部　金沢　岡本　渡辺　大内
前列左から　上野　赤坂　小坂　佃

29期３年A組クラス会
後列左から　吉埜　大澤　上原　亀井　北島　木沢
前列左から　毛利　村林　堺　大庭　岩田　横井　青木

世話人と兼任

この会は案内なしで毎年実施。

3月2日1時＝321の会

**●33期A組クラス会※**

年月日…平成28年1月21日㈭

会　場…「がんこ銀座一丁目店」

出席者…13名

会　費…6，000円

代表…飯塚忠司　幹事…稲村良作

**●33期B組クラス会**

年月日…平成27年9月18日㈮

会　場…住友化学参宮寮

出席者…10名

幹　事…内藤　進

**○33期B組クラス会**

年月日…平成28年9月16日㈮

会　場…住友化学参宮寮

幹　事…内藤　進

**●34期A組クラス会※**

年月日…平成27年10月5日㈪

会　場…柴又帝釈天

30期松友会（D組）

出席者…7名

幹　事…草深源吉

**●34期B組クラス会※**

年月日…平成27年4月7日㈫

会　場…東京ガス青山クラブ

出席者…16名

幹　事…大橋　昇

故釣流英明先生の奥様ご出席

**●34期B組クラス会**

年月日…平成27年12月3日㈭

会　場…東京ガス青山クラブ

出席者…16名

幹　事…大橋　昇

毎年春秋2回実施

**○34期B組クラス会**

年月日…平成28年4月6日㈬

会　場…東京ガス青山クラブ

幹　事…大橋　昇

毎年春秋2回実施

**●35期同期会**

年月日…平成27年6月4日㈭14時

32期3C会

左から　林　田村　小高　石川　吉田　津久井　藤宮　小林　篠田

会　場…田町「芝クラブ」

出席者…73名

代表…飯島利和　幹事…瓜田一男、長尾義次、倉本光朗、伊藤浩、吉田正彦

全体写真がないため写真を省略させていただきました。

**○35期同期会**

年月日…平成28年6月9日㈭13時

会　場…田町「芝クラブ」

幹　事…甘粕正明　0474-49-5554

喜寿77歳に因んで参加者77名の目標。

同期会としては最後になりますのでお誘いあわせのうえ多数お集まりください。

**●37期珊瑚会※**

年月日…平成28年3月5日㈯13時

会　場…ライオン銀座七丁目店

出席者…27名

会　費…8，000円

幹　事…田島嗣也

珊瑚会：昭35年卒　物故者3人

**○37期3H鉢山会**

32期卒業後60周年記念同期会

年月日…平成28年6月5日㈯12時

会　場…新宿中村屋8F「Granna」

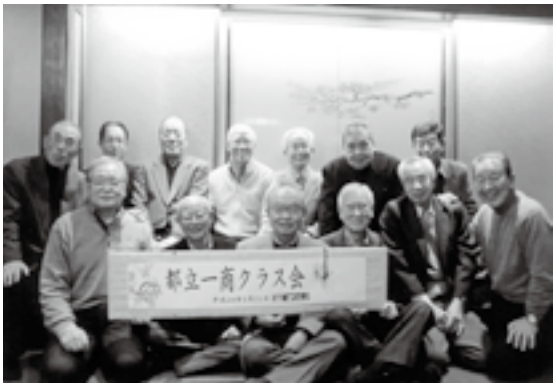
会　費…6，500円

代表…大竹英一　幹事…丹沢栄一

毎月6月第1土曜は定例の鉢山会です。

**●37期3H鉢山会※**

年月日…平成27年6月6日㈯




33期A組クラス会

後列左から　飯塚　石井　稲村　大島　小山　芹澤　谷島

前列左から　土信田　濱中　町田　宮澤　森田　山本

34期A組クラス会

左から　永井　長崎　五家　山口　有坂　草深　雨宮

34期B組クラス会
後列左から　深尾　平岩　小穴　宮本　工藤　菅原　三嶋　八橋　穂波　大橋
前列左から　大江　水野　釣流先生奥様　鷲坂　小澤　出口

会　場…新宿「中村屋本店」
出席者…15名
幹　事…大竹英一

**●38期同期会（第4回）※**
年月日…平成27年6月7日(日)
会　場…目黒「香港園」
出席者…104名
代表…鈴木　勇　幹事…柳橋　昭、中村由紀子、山田早苗、浅海　誠、河口欣吾、田中文高
次回は平成29年に予定

**●39期A組クラス会※**
年月日…平成27年6月6日(土)
会　場…音音上野バンブーガーデン店
出席者…21名
幹　事…花巌昭夫、諸星百合子
次回幹事…岡田　功　03-3308-9255

**●40期同期会**
年月日…平成27年10月8日(木)
会　場…代官山「リストランテASO」
出席者…56名
幹　事…横田忠夫、石井敏勝、大島　嵩
次回は平成29年に予定
会計残金10，000円を同窓会に寄附

37期同期会（珊瑚会）
A：西岡　B：小野、中村、山田　C：澤田、川嵜、橋、森、林
D：堂野、佐藤、篠崎、滝澤、股野、平野、藤井　E：新倉
F：秦　G：岡村、山田、小笠原　H：石田、大森、大竹、中島
物故者：八巻しげ子(B)、藤野秀夫(E)、斎田旭男(G)

**●41期古希を祝う会※**
年月日…平成27年6月6日(土)11時
会　場…がんこ銀座一丁目店
出席者…68名
幹　事…山本　剛、磯部宏次
同窓会菊池会長ご出席。

**○41期何となく集まろう会**
年月日…平成28年10月23日(日)
会　場…未定（当日決定）
幹　事…山本　剛、磯部宏次
東京校歌祭終了後。出席予定の方は同窓会会報綴じ込みに従って校歌祭の出席申し込みを事務局に出してください。

**○42期3年B組（金八会）クラス会**
年月日…平成28年6月5日(日)12時
会　場…自由が丘「梅華」
会　費…7，000円
幹　事…笠井貴司、鵜飼清美

**●43期AB組合同クラス会**
年月日…平成27年5月9日(土)
会　場…住友化学「参宮寮」
会　費…5，000円
出席者…30名
代表…山井敏郎　石坂健一、橋本俊之、竜沢かな子、沢野与志子
いつもの場所で。

**○43期AB組合同クラス会**
年月日…未定
会　場…住友化学「参宮寮」
代表…山井敏郎　石坂健一、橋本俊之、竜沢かな子、沢野与志子

**○45期同期会**
年月日…平成32年
会　場…未定
幹　事…岩佐芳一

**●46期同期会**
2010年(60才時)、2014年(65才時)に同期会を実施。次回は東京オリンピックの2020年(70才＝古希)？
年月日…平成27年11月21日(土)
会　場…大橋会館
幹　事…笠井(A)、小泉(B)、瀬津(B)、亀屋(C)、小森(D)、石橋(D)、鈴木(E)、中林(E)、犬飼(F)、山崎(F)、高橋(F)、勝部(G)、芦澤(H)
当日ホームカミングデーに参加、場所

37期3H鉢山会
石田　大竹　大森　小野　小森　下田　高塚　丹沢
田村　鳥居　夏井　根岸　村上　村田

39期3年A組クラス会
後列左から　花巌　篠崎　櫻井　茂木　堀越　池田(斉田)　増井　岡田　中山　清水　中山(磯野)
前列左から　柳田(伏木)　諸星(橋本)　戸井田　家田(小宮山)　関口(高橋)　井上(高島)　岡田(土屋)　高田(藤本)　小林(小杉)　村松(信太)

38期同期会（第4回）

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

を改めて同期会を開催

**●47期同期会（3C中心）**

年月日…平成27年10月17日(土)
会　場…JXグループ六本木クラブ
出席者…21名
幹　事…太田守洋
今年度は日程、場所など検討中。

**●51期還暦クラス会※**

年月日…平成28年3月26日(土)
会　場…渋谷「初つぼみ」
出席者…15名
幹　事…小山泰美（岡崎）
6年ぶりの開催　担任の田村先生はご健在ですが高齢のため不参加

**●陸上競技部OB会※**

年月日…平成28年2月27日(土)14時
会　場…コートダジュール銀座コリドー店
出席者…9名
会　費…5，000円
代表…宇田尻信一　幹事…田島嗣也

41期古希を祝う会

**○数学研究部OB・OG会**

年月日…平成28年4月22日(金)12時
会　場…渋谷エクセルホテル東急
幹　事…林隆造（32期）
創部65周年記念

**●一柔会総会※**

年月日…平成28年4月2日(土)12時30分
会　場…田町「牡丹」
出席者…予定25名
幹　事…39期：井上七郎、坂田　潔、中澤捷雄、由川閲夫、米田貞夫
一柔会：柔道部OB会

**○一柔会ゴルフコンペ（春季）**

年月日…平成28年4月20日(水)
コース…川越グリーンクロス中コース
参加者…予定3組
プレー費・参加費込…13，800円
幹　事…坂田　潔（39期）

**○一柔会ゴルフコンペ（秋季）**

年月日…平成28年10月中旬
コース…未定
参加者…予定3組
幹　事…坂田　潔（39期）

**○一実会・商業実践部OB会**

年月日…平成28年6月11日(土)12時
会　場…未定
幹　事…和田貞夫（34期）
毎年6月第2土曜日に開催

51期還暦クラス会

一柔会総会
33期：木村　34期：機所　35期：白川、花輪
36期：石井、岩下、志水、須賀、土江　37期：小野
38期：柳橋　39期：井上、日馬、坂田、中澤、由川、米田
40期：石井、櫻河、戸塚、若井

陸上競技部OB会
左から　36期：吉間、柴田　33期：宇田尻、稲田
37期：田島　39期：茂木

ちゃんと知りたい
我が家の相続税

税理士法人 さかした

代表社員
税理士
坂下賢三（35期）

代表社員
公認会計士
坂下幸之

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-6
PHONE. 03-3254-3021
FAX. 03-3254-3022
e-mail kenz.52@sakashitax.com

オフセット印刷・デザイン・
カレンダー・帳票・封筒・名刺・etc
21世紀の印刷世界へ!
感動の息吹を皆様にお届けします
株式会社 博文堂
常務 大橋 佳夫(35期)
〒106-0044 東京都港区東麻布1-29-3
TEL 03-5114-6650
FAX 03-5571-6066

著名人訪問 その3

# 豊歳直之（とよとし なおゆき）さん 31期

旧制時代を含め都立一商出身の外国大使は豊歳氏を含め4名の方がおられるが、外国政府の任命により外国大使になったのは豊歳氏が初めてである。公務多忙の中、昨年（2015年）10月27日、千代田区一番町第二TGビル7階のパラグアイ大使館大使執務室で、パラグアイ国と対日関係、大使就任の経緯、大使の諸業務、ご自身の事業のことなど、菊池会長および石田副会長を交え、闊達かつ気さくにお話しいただいた。

**会長**―2009年12月以来、在日パラグアイ共和国特命全権大使ご就任まことに喜ばしい限りでございます。大変遅ればせですが、同窓生一同心からお祝い申し上げます。

この度は大変お忙しいところお時間をさいていただきありがとうございます。いろいろとお話を伺わせていただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

**同窓会**―パラグアイはどのようなお国でしょうか。

**豊歳**―パラグアイは南アメリカ大陸の中心部にあります。北はボリビア、北東にブラジル、南と南西をアルゼンチンに囲まれた国です。面積は日本の1・1倍くらい、日本は7~8割山地になりますが、パラグアイは山のない平坦な土地で、土地の有効面積はすごく大きいのですが、人口は640万人です。

人種は歴史的に3種類です。現地人とスペイン人との混血が97%、ヨーロッパが2%、その他日本人を含め1%です。混血をメスティーソといいますが、別に人種的差別は一切ありません。

スペイン人はあちこちのルートからインカ帝国の金を取りにきたのです。パラグアイの河を上がってきた兵隊はインカの兵隊と戦って敗れ、パラグアイに逃げ帰りますが、途中、アルゼンチン、ウルグアイなどの現地人を皆殺します。しかしパラグアイのグアニー族は友好的な農耕民族でした。スペイン人はパラグアイに食べ物があったのでパラグアイに留まる。スペイン人には鉄砲という武力があり、現地人は槍と

*プロフィール*

1936年3月　東京都渋谷区千駄ヶ谷に生まれる。
1944年4月　神奈川県津久井郡串川村に疎開し、串川小学校入学。
1947年　東京に戻り、渋谷区立千駄ヶ谷小学校転校。
1951年3月　渋谷区立外苑中学校卒業。
1954年3月　東京都立第一商業高等学校卒業。
1958年3月　早稲田大学政治経済学部卒業。
1958年4月　大阪商船入社。
1959年　大阪商船退職。
1960年2月　アルゼンチンに渡航・移住。
1965年2月　ブエノスアイレス、辻商会入社。
1969年　啓子夫人と結婚。
　パラグアイ・アスンシオン(首都)に移住。
1969年　トヨトシ株式会社設立（ホンダ車輸入会社）。
　その後、トヨタ車の輸入を始める。
1971年　以後、パラグアイに7会社、カナダに5会社設立。パラグアイ国内・カナダの総従業員数約1000名。
　パラグアイ「トランス・チャコ・ラリー」に初挑戦。
1973年　同上レースにトヨタ・カローラ車で初優勝。
1998年　パラグアイ・コメンダドール（騎士団）国家勲章。
2006年　外務省功労賞、旭日小綬章。
2009年12月　パラグアイ共和国特命全権大使。日本のほか、ベトナム大使を兼任、現在に至る。
2013年7月　パラグアイ共和国大統領より「パラグアイの工業発展に貢献した企業または個人に捧げる」賞授与。
　パラグアイ日本商工会議所会頭、アスンシオン日本人会会長、パラグアイ日本人会連合会会長、アスンシオン・ゴルフ・クラブ理事長等を歴任する。
　著書：『パラグアイにかけた夢―豊歳直之・わが人生』（かまくら春秋社、2011年）

弓矢、スペイン人がパラグアイを支配し、女性と一緒になり混血が進みます。

公用語は二つあり、スペイン語とグアラニー語です。もともとは書く文字はなかったのです。国民の3割はスペイン語を解しませんが、両方を話すバイリンガルが50％います。結局8割が現地語を話し、グアラニー語は公用語となっています。グアラニー語はスペイン人のカトリック神父がキリスト教を広めるためアルファベットをもじって書き言葉をつくったのです。辞書もあります。

独立は1811年で、スペインの勢力が下がったときを見計らった無血革命でした。最初の大統領は、肌の色、宗教を含めすべてが平等でなければならないということで、一切の差別を禁止しました。スペインの統治者を追い出し独立した後、パラグアイは豊かな国となり、面積も今の倍以上でした。しかも日本に鉄道が敷かれた明治5年（1872年）よりも前に英国人が来て鉄道も敷かれます。南米の他の国にはなかった製鉄所もあり、昔の木造の船を鉄板で造船もしました。ところが、1864～1870年の6年間に三国戦争があり、パラグアイはブラジル、アルゼンチン、ウルグアイとの三国連合軍と戦争をやり、最終的に大統領の将軍は討ち死にします。15歳以上の男子は大部分戦死したほか、生き残った者もブラジル軍に虐殺されます。残ったのは老人、女性、子供だけでした。その後を盛り上げてきたのは女性で、今でも女性は非常に働き者です。

**同窓会**―大変な国だったのですね。

**豊歳**―主な産業は農業。鉱物資源はなく石油も採していますが出てません。第一の産物は大豆です。大豆は世界輸出の第4位、アメリカ、ブラジル、アルゼンチンに次ぎます。今は、中国ショックで中国の買い付けが少なくなって大豆の国際価格が下がり大変です。第二は牧畜、食用です。牛は1，600万頭、人口よりも多いです。私も6，000頭程持っていますが中位です。日本以外の世界中で買ってもらい輸出は伸びてます。余談ですが、日本は食品の輸入について衛生上のことや残留農薬など非常に厳しい。厚生労働省には足がくたびれる程通ってます。日本は非関税障壁の最たるものです。

そして今、プロモートしているのはパラグアイに投資して下さいと言っています。第1に若い人が多く、労働力が豊富です。34歳以下の人口が全体の75％を占めます。まず職を与えなければならないのです。第2に経済的に非常にオープンです。為替は自由で、資本はどこからでも入れられ、借入金、利子、配当などの送金も自由です。他国では入るのは拒まないが、出るのは厳しい。私が着任するまで日本からの投資は無かったのですが、現在は変わってきています。日本に限らず外国からの投資に対し税金は免除です。ただ何か物を作ってパラグアイから輸出する場合、パラグアイでの付加価値に対し1％課税されます。パラグアイの国内市場に売る場合、法人税は10％です。なお、南米には古くから共同市場がありパラグアイ、ブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、ベネズエラとの5か国からなり、「メルスコール」といいます。加盟国間ではたとえばブラジルにパラグアイで生産したものを輸出する場合、相手国は商品の生産コストの少なくとも40％がパラグアイ産であれば無税で輸入します。

**同窓会**―パラグアイと豊歳さんとのご関係はどのように生じたのでしょうか。

**豊歳**―最初は好奇心からでした。アルゼンチンでホンダ車の代理店をやっていた時代パラグアイにも売りに行き、パラグアイに友人を多くもつようになり、やがてパラグアイで会社をつくることになります。以前、海運会社に勤めていた関係から、商船三井の代理店となり、そのうち船を何艘かもつようになり商船三井とジョイントベンチャーをつくります。パラグアイの河を運航するにはパラグアイの旗を立てなければならず、その時やむを得ずパラグアイ国籍を取得したのです。パラグアイ国内での内部的書類のためで、身分証明書は日本人のままでした。

**同窓会**―大使に任命された経緯についてお伺いします。

**豊歳**―大使になったのは2009年の6年前でした。当時の政権は左派の大統領でした。大統領から大使になってくれないかとの話があったのです。私はそれまで自由奔放にやってきましたので、最初はお断りしました。何回か頼みにきた3度目位かに「あなたは事業を立派にやり遂げ、息子さんも後継者になっています。後は少しは国のために汗を流してもらえませんか」と話されたのです。その言葉にグサリとやられたのです。大統領と私とは個人的関係はありませんでした。相手はカトリックの司祭です。多分、取巻きが私を推薦したのだと思います。大統領は訪日もし、この大使室にもお迎えしました。その後、私を大使にした大統領はいろいろ失策

もあり議会の3分の2以上の決議で罷免されてしまいます。任期残りの1年半を副大統領が務めることになり、大使の継続について伺いを立てたところ頑張ってくださいとのことで、私もやる気十分でしたので続けることにしました。2012年総選挙があり、今度は保守派の事業家出身の大統領が誕生しました。考えも大体私と一緒でしたが、私は潮時と思い大使職についてお伺いしたところ、大統領と私の息子が友達であったためか、息子からも大使継続を頼まれた次第です。私は来年80歳です。歩けるうちに旅行もしたいし、好きなゴルフももっとやりたいし、他にもやりたいことがあるのですが(笑)。なお、2009年に大使となる段階で日本の国籍を離脱しなければならないことになります。というのは日本政府が日本の国籍を持った者をパラグアイ駐日大使として迎える訳にはいかないということです。このことも私が大使になりたくなかった大きな理由でした。

**同窓会**―ご家族の国籍はどうなっていますか。

**豊歳**―日本は血統主義ですが、南米は出生主義です。私の長男と長女はアルゼンチン、次男はパラグアイ、次男の子供はカナダ生まれのためカナダです。妻は日本国籍のままです。

**同窓会**―大使のお仕事はどのようなことを主にされているのですか。

**豊歳**―第一は、二国間協議、経済援助関係の仕事です。たとえば衛生関係のことで厚生労働省のほか、外務省は勿論、通商産業省、農林水産省など関係各省に行きます。JICA(国際協力機構)とは特に関係します。第二に情報収集です。朝日、日経、ジャパン・タイムズなど新聞を読みます。第三に皇室行事です。皇室は外交関係に熱心です。1978年今上天皇の皇太子時代、美智子様とパラグアイにお出で頂いたこともあり、お茶の会に招待され、パラグアイの日本移住者のことなど聞かれました。秋篠宮殿下もパラグアイに来られており、親しい関係にあります。正月元旦参賀、春・秋の園遊会、那須牧場へのご招待など、その他年間の諸行事です。第四に各国大使館との交際行事です。南米大使の会のほか関係ある大使館のナショナルデーのレセプション、ゴルフ友達など個人的に友達の国との付き合いなどです。第五に日本とパラグアイの人事交流があります。日本からパラグアイへ行く方のお世話と情報提供です。大変なのはパラグアイから来る人の接待です。個人的に来る人は少なく、殆ど日本政府からの招待客です。特に今はホテルの確保が大変です。第六に日本企業のパラグアイへの誘致があります。これは一生懸命やっています。第七に講演活動があります。企業誘致のため各地の商工会議所、大学、小学校(実は出身校)にまで行きます。第八に領事事務です。今、領事がいないので領事を兼務しています。在日のパラグアイ人は約2800人おり、ビザ更新やパスポート発行などいろいろあります。南米から日本で働いている人は、日本の景気のよい時は人手不足でブラジルからは30万人、ペルーからは12万人いましたが、現在はそれぞれ15万人、5万人へと減っています。殆どが下請け工場で働いています。大震災の時は不安なので問合せが沢山ありました。時には警察にも行きます、外国の日本大使館も同じだと思いますが、何かあると乗り出すことになります。

**同窓会**―パラグアイと日本との関係はいかがでしょうか。特に現在問題となっていることやこんごの課題などありますか。

**豊歳**―政治的にはありません。あるとすれば経済関係ですが、目下取り組んでいるところです。誘致企業は今のところ自動車部品関係が多いのですが、食品関係工場はこれからです。1956年頃からJICAの無償援助、有償借款、技術援助(主に農業)など受けてきました。円借款は増えていますが、その他は減っています。このような関係にありますのでパラグアイは世界有数の親日国です。日本人はパラグアイに移住し苦労しましたが、正直、勤勉に働いており、人を欺いたりしません。パラグアイでは評判が良いのです。かってはパラグアイの人たちは野菜を殆ど食べなかったのですが、日本人の農家がトマトなど野菜を育てることを教えてくれたのです。また最初に大豆を持ち込んだのも日本人移住者でした。日本人は醤油と味噌がないと生活できない国民なのです(笑い)。それが大豆のはじまりです。

**同窓会**―パラグアイは農業国ということですが、主食は何ですか。

**豊歳**―主食は肉です。パンはおかずで、大豆は食べません。

**同窓会**―パラグアイを含め、南アメリカ各国の現在および今後の問題と課題は何でしょうか。

**豊歳**―チリ、ボリビアなど南米各国はみな資源国で、中国ショックで株は下落し、経済は落ち込んでますが、パラグアイはいろいろやって支えています。ブラジル経済はマイナス成長ですが、

パラグアイは15年度はじめに4・5%の成長を予定しましたが、実際は4%程度見込んでます。メルコスールという共同市場があるので、日本との二国間協定は結べません。メルコスールは閉鎖的で、EUとの交渉も始めて何年にもなりますがまとまっておらず、メルコスールが孤立する懸念はあります。しかし南米各国間は経済的には問題はなく、政治的には仲良くやって行こうということです。

**同窓会**―2015年、キューバとアメリカが国交正常化に向け新たな段階に入りました。パラグアイではこうした動向をどのように見ておられますか。

**豊歳**―キューバとパラグアイとは国交が前からあり、キューバは医療に力を入れており、キューバからパラグアイへの医療団派遣、パラグアイ医学生のキューバへの受入れの交流などありましたが、その他の関係はありませんでした。これから変わっていくと思いますが、人権問題もあり中々大変だと思います。経済封鎖が解けるには時間がかかりますが、キューバはカリブ海で一番大きな島で、人口も多い。パラグアイから牛を輸出できるようになればよいのですが、キューバに牛がいれば飼料の大豆を輸出できます。キューバには早く裕福になってもらいたいものです。

**同窓会**―高校時代、特に印象深く愉しかったことはございますか。

**豊歳**―友達との交流と京都・奈良への修学旅行でしょうか。特に親しい友人は矢沢邦夫君です。他に化学が好きで薬品会社に行った橋本君、もう一人稲垣君がいますが、いずれも連絡がとれてません。矢沢君とは私がお見合いのため南米から帰って来た時、結婚のことを聞きつけ相手が決まる前に結婚式場を見つけてくれたこともありました。

**同窓会**―一商時代、好きな学科目、得意の科目は何でしたか。また英語を市川繁治郎先生に習われておりますが、どんな授業でしたか。

**豊歳**―得意かどうか別にして好きな科目は英語でした。英語が好きになったのは市川先生のお陰です。授業では教科書は使わず英語のいろいろな小説をもってきて読まされました。英和大辞典を最初に紹介もされました。

**同窓会**―部活動、運動クラブはいかがでしたか。

**豊歳**―部活動のような優雅なことはやっていませんでした。専ら家に帰って家の手伝いです。父は北海道出身で国鉄の機関車の運転手でしたが、東京・千駄ヶ谷に居着き、自動車修理工場をやり、その後煎餅店をやるようになります。私は9人兄弟の5番目ですが、父が焼いた煎餅を自転車で配達していました。

**同窓会**―進路を大学進学とされましたが、何年の時に進学を決めましたか。また進学のためどんな勉強をされましたか。

**豊歳**―就職するつもりでいました。しかしどういう風の吹き回しか、急に父から大学に行けという話があり、3年の時、進学組に入りました。試験は翌年2月ですから、試験まで1年未満です。授業もありましたが、現在迎賓館になっている建物が国会図書館で、受験勉強の本を持ち込み試験勉強をしました。数学、物理、その他国立大を受験できるようになっている学科は勉強しませんでしたから、いやでも応でも合格しなければならないということで、受験科目が一番少ない早大を目指しました。幸い早大では政治経済学部、法学部、商学部に全て合格できました。結局早稲田が好きで行ったわけです。

**同窓会**―一商の教育、実業教育のあり方についてご意見がありましたら。

**豊歳**―教育の内容は相当変わったと思います。大学では物事を総合的に判断でき、いろんな仕事をどんどんできる能力を養いたいものです。なお社会に出て一番役に立ったのは、一商で習った簿記です。簿記は全国商業高校検定1級を2年のとき取得しましたが算盤は3級です。

**同窓会**―早稲田大学で学ばれた後、日本の企業に就職されてから会社を辞めアルゼンチンに渡航されました。どのような成算があったのでしょうか。

**豊歳**―本当はアメリカに行きたかったのです。占領下、アメリカの軍属が千駄ヶ谷におり親しくなっていました。その頃アメリカに行くにはフルブライト（米奨学金）による位しか手立てがなく難しかったのです。そこで南米移民が問題となります。早大では「移住研究会」をつくり、友達と酒を飲みながらよく話し合ったものです。農家に入ってひどい目にあったとか新聞で知ります。何よりブラジルにはすでに１００万もの人々が移住しています。そこでブラジルを敬遠しアルゼンチンのコネを探すことになります。２年間、手紙を毎週書き続けた結果、やっとアルゼンチンにある商事会社に雇ってもらいアルゼンチンに行けることになります。海外雄飛といったようなものではなく海外に出たかったということです。

**同窓会**―スペイン語の修得は大変だったと思いますが、どのように勉強されましたか。

**豊歳**―スペイン語は勉強していなかったので渡航前に『スペイン語４週間』を買って乗り込んだのですが、船にはいろんな人間がのっており、ロサンゼルスに着くと新しい人も加わり全部英語で愉しく交流し、本を開く時間はありませんでした。アルゼンチンに着いた頃、相手の話は99％耳での想像でした。それを徐々に縮めていったのです。日本人とは一切交渉しませんでした。友達はすぐ出来ました。女性から言葉を憶えるのが最高です。しかし一つだけ言葉で現地人に負けたくなかった。それは読むだけでなく、書くことについてです。本や新聞を読んで勉強しました。ちなみに私の著書はスペイン語で書き、会社の社員にも読んでもらっています。

**同窓会**―豊歳さんは、早くから外国で起業され、企業活動に成功され、多角的な事業展開をされてきました。どんな事業を手掛けられ、また起業にあたっての大切な心構え、企業経営の要諦は何でしょうか。

**豊歳**―起業は自分の好きなこと、自分が関係してきたことを手掛けてきました。最初はホンダの小型車を扱う代理権を取得して、パラグアイの知人にホンダの代理店となるのを薦めたところ、一緒にやってはどうかと言われたことです。私は生来、冒険と挑戦が好きで自動車も大好きでした。その後トヨタの自動車代理店のほか、大学卒業後の会社関係による河川の運航会社、旅行好きなので旅行代理店、商売の関係から金融会社、牧畜は広大な土地をもってみたいという夢からでした。もう一つ私の事業経営に大きな影響を与えた方に、京セラの稲盛さんがおります。一緒に会社を立ち上げるなど仕事をさせてもらいいろいろ学ばせてもらいました。

企業経営の要諦は一商の卒業生でしたら周知のことですが、損益計算書を見ることです。最初、売上（お客）、原価（コスト）、経費（給料）、次に税金（社会貢献）、最後に利益（配当）がきます。私はこの順番をいつも守ってきました。私の会社は個人会社ですので、純利益は好きなようにしてよいのですが、配当がないと何のための投資であったか分かりませんが、リーマンショックも利益のことばかり、株主のことばかり考えた結果だと思われます。もう一つ大事なのは信用です。借金をし、融資を受けて車を販売しました、南米にも１９８０年代大不況があり、通貨が下落し半値となり、倒産も続きましたが、頑張りぬいて私の会社の手形は必ず期日に落とす、大事な給料は遅配せず、ボーナスも年１回１か月（これはパラグアイの法律で決められています）、会社が上向きになったとき、もう１ヶ月分を５月に出していますが、パラグアイでは珍しい会社です。会社の従業員はカナダを入れ約１０００人になります。従業員、銀行、お客さんからの信用があれば、お金がなくても仕事はできるのです。

**同窓会**―企業活動の流れの中で、パラグアイで人気のスポーツ・イベント「トランス・チャコ・ラリー」自動車レースに優勝を重ねています。成功した要因は何だったのでしょうか。

**豊歳**―ラリーは今年も優勝し19回目になります。60台位出場します、チームワークの賜物で、車のサポートは大変です。優勝し始めたとき、トヨタ車がブランドとなり、従業員の会社への愛着が仕事に生きています。

**同窓会**―１９８６年、日本人のパラグアイ移住50周年式典では、執行委員長を勤められました。日本人のパラグアイ移住の歴史ついてお願いします。

**豊歳**―来年は移住80周年になります。１９３４年に大量に移民を受入れていたブラジルが移民をやめたため１９３６年からパラグアイへ移住が始りました。最初は少なく２１０家族でした。日本の拓殖組合に政府から声がかけられたのです。戦時中一時中断し実際に沢山入ったの

は1956年からで戦後は最初に入った日本人の評判が非常に良かったため再開されたのです。JICAは広大な密林を購入し、学校や病院のない所で移住者に土地を提供し、手作業で大木を切り出し畑地にして行ったのです。パラグアイとブラジルの違いは、ブラジルでは最初はコーヒー園労働者として移住者を送り込んだのですが、パラグアイでは自分の土地がもてたことです。

**同窓会**―パラグアイ日本人会会長もされ、日本語学校運営にも注力された後、「日本パラグアイ学院」を創立されました。創立の趣旨と教育活動の概要をお願いします。

**豊歳**―移住50周年の後、各界から集められた募金をいろいろなことに大切に使ったのですが、余りが出ました。教育がやはり大事ということで学校をつくることになりました。日本人の移住地の子供たちは都心から400キロも離れた場所にいるので、十分な教育が受けられません、現地で母親たちが日本語を教えていたのです。スペイン語の試験をしてもらったところスペイン語で感想文を書けない。試験をすると、平均を大変下回ります。日系人のためにつくったのですが、パラグアイ人が85％、日系人が15％です。日本語カリキュラムを義務化し、高校卒業生は日本語3級レベルです。パラグアイの各界の指導者を育てることを目標とし、モラルも日本人と同じように身につけさせようとしています。

**同窓会**―本年2015年はご結婚50年、誠におめでとうございます。日ごろ奥様に心配りされていることがありましたらお教え願います。

豊歳―仕事を絶対、家に持ち帰らないようにしてきました。多少、不機嫌な表情はあったにしろ自分では分かりません（笑）。

**同窓会**―休日はどのように過ごされておりますか。

豊歳―できるだけゴルフをしています。日本では大使に名誉会員権を呉れるクラブ（小金井・保土ヶ谷カントリークラブ）があります。会員権、年会費共不要です。ゴルフ以外にはTVで大河ドラマ、朝ドラなど見ています。

**同窓会**―パラグアイには民俗楽器アルパがありますが、どんな楽器ですか。

豊歳―アルパはハープです。パラグアイハープで、曲は2種類。一つはグアラニアといい穏やかな静かな音調で、日本の演歌に似ています。もう一つはポルカ、愉快で陽気な曲です。ヨーロッパと同じです。

**同窓会**―最近、どんな本を読まれておりますか。

**豊歳**―トマス・ピケティ『21世紀の資本』を読んでいます。中々面白いですが、寝る前に2～3頁程度です。

**同窓会**―近年、女性の同窓生が増えています。特に若い女性に期待されることはどんなことでしょうか、同窓生の若い人たち、また40代から50代の壮年期の皆さんにそれぞれ一言お願いいたします。

**豊歳**―女性は元気なので自分でやれるでしょう。日本と違って未開発国にはチャンスがあります。アフリカなど治安の悪い所は避ける必要がありますが、南米は比較的治安はよいです。言葉は若ければすぐ覚えられます。若い人を含め、40代、50代は働き盛り、どんなことがあっても大丈夫です。どんどん働いてください。

**同窓会**―本日はお忙しい中、長時間にわたりお話しをいただき誠にありがとうございました。今後もパラグアイのため、日本のため、母校一商の発展のため、お力添えをいただきたくお願い申し上げます。これからも、益々のご活躍を期待しております。

（大森東亜記）

# 校章の由来の研究　追補

海口　頼久（29期）

## 「序　章」
## 校章の由来への関心に感謝

一商の校章は
　神話をもとにした
「八咫（ヤタ）の鏡」ではなく
「明鏡止水」の心をもって
　学業に励むことを
　　諭した鏡（八稜八葉）
のデザインです。

同窓会報および鉢山クラブ会報にて母校一商の校章のデザインについて小文を掲載しましたところ、多くの方から激励やご意見を頂き、母校への関心の高さを実感しました。本当にありがとうございました。

ここに感謝申し上げます。

前号では鏡の歴史や「いわれ」に重点をおいて、校章を採用した時期に勇み足の面があったことをお詫びします。本号では、校章校歌について両校長の考え方と時代認識について私見を述べてそのお答えをしたいと思います。

初代陶山・第三代金井校長の
　校章と校歌に関する相違
校章デザインそのものは
　陶山・金井両校長同じ
校章デザインの考え方に相違あり
　鏡の概念（コンセプト）
陶山校長　神話に基く八咫の鏡
金井校長　明鏡止水、八稜の鏡
校歌校章　時代・教育理念の相違
陶山校長　欧米思想の注入に功績、
背景　国威発揚、神格化時代
作詞作曲　外部委託
金井校長　軍国主義化する中、
　東洋思想の注入、
　教育理念に革新
作詞　金井校長　作曲　広岡先生

七〇周年記念時の小林校長は、金井校長の名前こそ挙げておりませんが「田園家塾等にみられる人格の陶冶に日本人としてアイデンティティを確立した」と礼賛されておられます。

今回の「校章の由来の研究」追補は、陶山・金井両校長を中心とした「校章のデザインと校歌」と「時代背景と教育」について、記述します。

## ［追補　第一章］
## 校章　本来の意義に深い感激（前回の要約）

戦後の昭和二三年頃、私は第四代武市校長が言われた「校章は神話をもとにした八咫の鏡でなく、明鏡止水の心をもった鏡である」と校章の意義と、「商業学校としてナンバースクールの名誉ある第一という学校名が維持できた」と一商名が存続出来た話を伺い、それ以後校章への関心は永い間私の頭から離れられないでいました。

そのような折、一昨年（平成二六年）夏に偶然にも東京国立博物館で出合った校章の縁と同じ鏡（八王子出土、八片の縁）に感動し、翌日から調査を始め、感動の連続の日々を送りました。

①八片の縁の鏡が発掘された八王子、その資料館が都立二商の廃校の現場だったこと

②伊勢神宮、皇居に祀られているとされる八咫の鏡は丸形と判明。
では校章の形は何かと疑問をもつ。

③鏡は中国では三、四千年前の古くから作られ、日中最初の国交歴史書「魏志倭人伝」、日本では「古事記」に記載されています。それら時代の鏡は専門書「古鏡」によると丸型であったと確認されました。

④八咫の鏡は天照大神の神話によるもので、卑弥呼のシャーマリズム性などから連想すると、魏志倭人伝、耶麻台国の弥生時代のものであったと考えられます。

⑤その後も博物館訪問。たまたま世界遺産登録で話題となっていた「沖ノ島」資料展にも出掛け、伊勢神宮に収められているとされる展示物の鏡は、「八咫の鏡」と同サイズの丸形と推定できました。

以上のように校章が八咫の鏡でないことが確認されました。

では校章は何というデザインか。

国立博物館でみた鏡には「瑞花」の名、専門書「古鏡」では「稜形」のデザインとありました。

それを裏付けるかたちで昨年秋の三井記念美術館「蔵王権現と修験の秘宝」展に「八稜」デザインと銘うった展示品がありました。

⑥「八稜」の鏡は隋唐時代に作られ、遣隋使、遣唐使派遣の六、七世紀に伝わり、奈良の古寺に多く残されています。

⑦鏡には元来、荘子時代の古くから神秘性、格言（明鏡止水，水は方圓に随うなど）があって伝えられ、非常に興味をそそります。

鏡の名前「稜・瑞」の字はめでたい、模範等の意味をもっています。

⑧ここで、最初の疑問に戻ります。
校章のデザインは
「八稜の鏡」であるのに、
何故、開校以来今日まで
「八咫の鏡」と呼ばれていたかと

⑨それには、
初代校長と三代校長就任の
時代背景、教育理念などに
違いがあったように
考えられます。

⑩そのヒントは校歌にあり、
校歌に謳われている時代認識、
教育理念の相違と思われます。

**（校章に関してのこれからの展開）**

ここに改めて、一商の誕生の時代背景とそれ以後に変わった一商の教育環境の変化を考えて、各校長の教育理念を見直

す必要があると思いました。
校章「八稜の縁のデザイン」の美しさ、「明鏡止水」の意味深い意義を認識し直し、同時に校歌も賞賛・謳歌すべく謳い続けてゆきたいと思います。

## [追補　第二章]
## デザインは変えず、本来の意義に
## 明鏡止水・真澄の鏡は教育革新

私は前号で、「八稜の鏡とした校章が何時、誰によって創られたのでしょうか」の問いをして金井校長としました。
これに対して、「校章は初代陶山校長時代から使われていた」と写真をつけてご意見がありました。
確かに、校章のデザインは初代陶山校長時代から現在まで変わりなく使われています。しかし**金井校長はデザインを本来の意味にして変えることなく、新しい意義、思想を創りこみました。**
即ち、金井校長は
1、校章のデザインの意義、コンセプトを本来のものにしました。
2、デザインだけでなく、校歌も鉢山の環境・自然、あるべき師弟関係を題材にしました
3、田園家塾にみられるように精神修養面での教育を導入しました。
金井校長は一商に変革・革新を起こしたのです。
そのために、鏡の視点から検討して、「古代史からの確認」(第三章)や「八稜は優れた縁鏡」(第四章)で校章は八咫の鏡ではなく、明鏡止水の鏡であるとしてきました。そして、
第五章のはじめに「この素晴らしい校章が**何時、誰によって創られた**のでしょうか」と、あえて「創造の**創**の字」を使い、疑問符で強調したのです。
字意と文脈からご判断いただきたかったのです。

### (校章と校歌の時代考証の必要性)

この件については、時代考証や教育方針などから考えてみる必要があると思います。
初代校長は、大正の中ごろの時代認識のもと、後に述べますが国威発揚を意図して、また他校も採用していた「八咫の鏡」のデザインを採用したと推定できます。
一方、昭和八年文部省から赴任された第三代金井校長は、日本が軍国化し孤立してゆく状況の中にあって、儒教・仏教等東洋思想から鏡の歴史・本質から、校章のデザインは変える必要が無いことから、そのデザインは継続したと推定できるのです。
その詳細を次章以後に展開します。

## [追補　第三章]
## 陶山校長が意味された
## 校章・校歌

### (初代校長の功績)

同じデザインでも、全く理念を異にする両校長の意図についてさらに私なりの見解を述べてみたいと思います。
初代陶山校長は米国で欧米文化に接して誕生した一商にその文化を、福沢諭吉先生等が唱導するその文化とビジネス、語学の教育普及等に励まれその業績は大変な功績を治められ高く評価されていることは周知のことです。
開校に当り校歌・校章ともに、国威発揚の時勢にそって、作られた節が感じられるのです。
そのため、校章は三種の神器の一つである八咫の鏡に商を配してデザインされたと推察されます。
その開校時を偲び、時代考証と校章、校歌の誕生を調べてみました。

### (開校時の時代考証)

わが一商が開校した大正時代は、明治時代に日清・日露戦争に勝利をおさめ、一九一一年中国の辛亥革命(中華民国の成立)もあって国際社会とりわけ東洋において、欧米列強諸国に並ぶべく欧米文化を取り入れてゆこうとする気運の中で、植民地支配の傾向が高まり、不平等な条約などの是正を図ろうとし、日本は国威発揚を図るべく神国日本を謳う時代であったと思います。開校時代に、
校歌と校章がつくられた背景には、このように国策として神国国家として君臨する時代を意識していたと私は思っています。
創立七〇周年記念誌に、この状況が次のように記載されています。
当時の校歌は、創立から昭和七年まで「東の日出づる国」で始まる歌詞が五番あるものです。この校歌は陶山校長の依頼で尾上柴舟作詞、小松耕輔作曲されたもので、両者は学習院に関わった先生方です。
歌詞には、「東の日出づる国」、「大君」、「敗れむは国の辱」など国粋的表現が見られます。
当時の校章はまた、国威発揚のもと、古事記・万葉集等が、教科書など教育に取り入れられていた三種の神器、「八咫の鏡」が象徴的に脚光を浴びて採り入れられたものと思います。
その証拠に、一商以外の学校の校章にも、「八咫の鏡」が採用されています。

### (他校の校章について調査)

母校は前述のように八咫の鏡を採用しました。明治から昭和の初めまで、「八咫の鏡」と思われるデザインを採用している学校があることを知り、調べてみました。
調査したのは、現在存続している都内の私立の高等学校で、このデザインを採用している学校を調べてみました。

**八咫の鏡のデザインを採用した**
**高等学校(設立順現在名)**

明治一八年　日本学園高校
　　東京英語学校として
明治三四年　女子美術大学付属高校
大正　五年　文華女子高校
　　(七年　都立第一商業高校)
　　八年　共栄学園高校
　　八年　淑徳巣鴨高校
　　一三年　関東国際高校
昭和(戦前)に入って、
駒沢学園、文教大学付属、村田女子、
共栄学園
　　(日野市市立図書館で調査)
特徴的な学校を挙げますと、女子美術

大学付属高校の校章は現在でもデザインは「八咫の鏡」と称しており、中央に「美」の文字が入り、母校一商の校章かと間違えてしまうくらいです。

系列の女子美術大学の校歌一番に「胸にかけたるやたかがみ　かがみとなして朝夕に・・」とあるように今も使われ、朝ドラ「朝がきた」にその校章が紹介されました。

一商の校章のデザインは校歌の作詞作曲も専門家に任されましたが、時代的背景とデザインは「はやり」の「八咫の鏡」に作られたものと明らかです。明鏡止水の意をもっているとは思えません。

現在の校章デザインは陶山校長時代から使われていたと言えます。

### (現代の人たちの「八咫の鏡」の意識)

戦前戦中の在校生であれば「八咫の鏡」と言えば、古事記などにある神話であり、三種の神器と結びつけて思い出せます。私たち戦後すぐに入学した昭和一桁の生徒でさえ、おぼろげですが思いだせます。

古事記の話になると思い出すのは、田村先生（私が一商併設中学三年時の担任の先生）の授業です。古事記等古代にご見識の高い先生が授業で天孫降臨のイザナミ（女神）、天の岩屋の天照大神の話しなどになると、生徒が真剣に聞き入れることになります。話のその先を聞きたくなるところで残念ながら次の話にして終わられます。

ましてや、昭和二桁生まれの戦後の生徒たちには通じるとは思えません。

「三種の神器」と言えばなお混乱して、解らないはずです。三種の神器と言えば、家電製品の「冷蔵庫・洗濯器・（白黒）テレビ」、あるいは新三種の神器として「カラーテレビ・クーラー・自家用車」となって、なお混乱を招きかねません。

開校当初から一商の周年誌（とくに七〇、八〇、九〇年誌）や公的な発行文書につい最近まで、校章は「八咫の鏡」であると踏襲されてきていますが、現代の生徒たちと周辺はどのように感じられるか知りたいと思います。

それにつけても、一商の校章が公的にもまた殆どの同窓生にも八咫の鏡であるとして永く伝わってきたこと自体が不思議でたまりません。

## [追補　第四章]
## 第三代金井校長の教育革新

第三代金井校長は、
新しい教育理念のもと
校章はデザインの本来のもの
　として変えることなく
校歌は新しく作詞された
　偉大な教育者です。

昭和七年（一九三二年）文部省社会教育官であった金井校長が第三代校長に就任されました。

就任されるやいなや、校友会武道場、田園家塾落成、東光原・清明原開設など精神的な養成に注力しています。

文部省在官時代から実学思想として、教育上日本人であるならば東洋史、東洋思想の注入の必要性を考えていたのではないでしょうか。

したがって、老荘思想・儒教・仏教など東洋思想を理解し、鏡の歴史や謂れ、デザインの意味するところまで知って、校章にそれら思想での意義で再設定されたと知るべきでしょう。

創立七〇年記念誌に小林校長は金井校長の名前こそ挙げていませんが、

「田園家塾、東光原などにみられるように、人格の陶冶に日本人としてのアイデンティティを確立しなければならない」

ことを教えています。すなわち

意義を変えた校章・新しい校歌は
　教育革新の「コンセプト」でした。

現代の言葉で言うならば

一商教育のイノベーション（革新）
　を行ったと認識すべきなのです。

### (校章デザインの意義を質す)

このように、校章のデザインは陶山校長が当時の解釈で「八咫の鏡」。金井校長はデザインの本来の意義「明鏡止水の心」をもった鏡をその本質とされました。

即ち、一商の校章は
　隋・唐時代に創られた
「八稜の鏡」の縁のデザインであって、まさに明鏡止水の意義で、
　平静な心境、範・いましめの心
稜の語義は階段を一段一段のぼる
　を意味する立派なデザインである
としてデザインは変更しなかったのです。

当時の流行の意である「八咫の鏡」のデザインの名称から、「明鏡止水」へまた「稜の語義」への転換は、単なる言葉の違いではないのです。

デザインこそ「八咫の鏡」のデザインを継承したかにみられますが前述のようにコンセプト（概念、意義）が全く異なるのです。

真のデザイン名に修正したことだけでなく、教育理念も変わったことを理解すべきです。

日本が成長する段階で、経済界では、ＣＩ（コーポレイト・アイデンティティ）が行われましたが、まさに
　そのＣＩを金井校長が行ったのです。

### (新しい校歌の設定)

金井校長は校歌も新しく作りました。

開校時の校歌の歌詞「東の日出づる国の・・」から
　歌詞「都の空に咲き匂う・・
　　真澄の鏡・」に変えられました。

就任早々、校章の意義だけでなく校歌にも着目されて変えられたのです。

金井校長は作詞能力がおありであったようで、自らの教育理念で作詞されたのでしょう。作曲者は広岡先生によって誕生しました。広岡先生に趣旨・イメージを伝えて、新しい校歌の作曲をされたと思うのです。

国粋的なコンセプトから変えた明鏡止水の校章の鏡を「真澄の鏡」と謳った表現力は素晴らしいものと賞賛せざるをえません。また、創られた校歌は四季の鉢山を舞台とし、師弟関係・親近さを感じさせます。甲子園などで勝者の校歌が謳われますが、一商の校歌は作詞、作曲とも自慢できる最高に創られたものです。

金井校長は終戦の年まで校長で十三年、広岡先生は当時から永く勤められ、音楽等の時間では先生の指揮では指先まで思い起こします。

新しい校歌は、黒田流の筆で書かれ、その達筆が一商の文字ともいわれ、印象的な字体となっています。

「真澄の鏡」の歌詞は、

校章「明鏡止水」とともに
わが母校のアイデンティティです。
ルネッサンスともいえるものです。

**(第四代武市校長の英知)**

戦後昭和二一年(一九四六年)金井校長のあとに、東京都視学官武市春男先生が校長に就任されました。

戦後の教育環境が変わる中，金井校長の教育理念を守られた教育者であるとともに、校舎もない戦後いち早く復興させ、また商業科目の教科書づくり(副読本)を推進させて、全国の商業科教育の先鞭として貢献されました。

大学の友人(地方の商業高校卒)は、一商の先生が書かれた教科書を使ったと言って、一商を称賛していました。

武市校長が戦後必死に一商を守られたのは何故であったのか。単に校章を守るだけではなく、またアメリカの占領政策に同調したのでもなかったと思います。

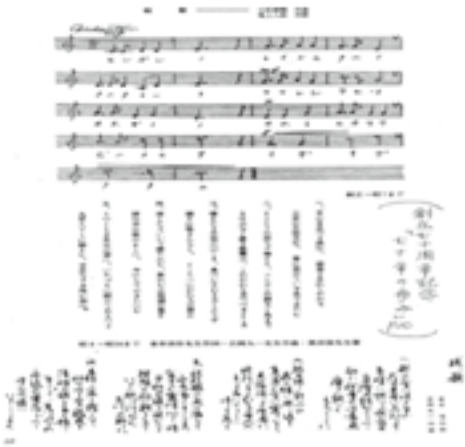
武市校長は日本教育の歴史観や信念、言わば先代の金井校長の教育の理念を守りたかったのではないかと私は思っていたからだと確信しています。

**(最後に当って)**

わが母校は教育環境に多大な変遷があり、今日においてはさらに教育環境、行政上の変化が著しい状況にあります。

普通高校と違い、中等「商」学の在り方を真剣に考えた意義ある百周年を迎えてほしいと念願する次第です。

終　り



付表　一商校歌(新旧)

創立七〇周年記念誌　P10

# 昭和の証

高村　吉雄(17期)

私は大正十二年(一九二三年)生れで、平成二十七年の今日までを過してきたので、わが国の元号で最も長い昭和の六十四年を生き抜いたことになる。

大正生れの男性の大部分は、第二次世界大戦に従軍しているので今日の戦后七十年の姿を見ると、二つの世界を体験したと云える。

渋谷町原宿で生れ小学校、中学校も渋谷区内であり、渋谷は想い出の多いところであった。一商生として満州国皇帝を代々木練兵場で、天皇と共に馬車に乗って巡視された折に臨めたし、二、二六事件の当日は大雪で通学の電車が不通になり、家に戻ってラジオを聞いた。

昭和十二年七月には北支の慮溝橋の銃声一発により、昭和六年九月に発生した満州事変が拡大して支那事変となり、以来拡大の一途を辿り、戦時色が年々国内に広まって来たのである。一商では配属将校(小尉、中尉、大尉)による軍事教練が課せられ、四年生になると銃による教練となり、習志野、駒門、滝ケ原の兵舎に泊る野外訓練も行われて、三八式歩兵銃(重さ三，九五㎏)による実弾射撃も体験した。これらの教練の成績は、軍隊に入ってから幹部候補生(士官養成)試験にも内申されていたのであった。

歴史の時間では万世一系の日本が教えられ、神武、綏靖、安寧 — と天皇名を暗唱させられたが、東洋史を担当した教師は何と、中国の国名を、夏、殷、周～～と暗唱させた。日本は百二十を超えて大変だったが、中国は二十余りで忽ち覚え、今でもスラスラ称える事が出来て、中国文物を理解するのに役立っている。

外国語の学習は英文法、英作文と英語が採用され、英国人のラーコック女史が会話を少し交えて週一回授業を行った外は日本人教師が担当した。この他中国語(当時は支那語)が月二回教えられ、王玉泉さんが巧みな日本語で教壇に立ち教鞭をとられた。

日本が満州国を独立させた事もあり、渡満する気運が次第に浸透し満蒙開拓団が茨城県下に設けられ、毎年相当数の移住が行われた。学校では四年生以上の希望者で、毎年視察団が編成され二十名余りが参加し、帰国後報告会が行われた。

志気昇揚を目的として学校教練は勿論のこと、武道にも力が入れられた。正課として剣道、柔道の何れかが課せられ立派な武道場があつた。冬には寒稽古として大寒に入ってから一週間、毎朝七時から冷たい道場を素足で踏み、一時間程で汗が出るようになった。終了し小豆粥の朝食をとり授業に入った。

充実した学校生活の日々を送っている間に、支那事変は拡大を続け占領地は北支、中支を治めて揚子江上流の重慶に迄及んだ。私共が徴兵の年令(二十才)に達した昭和十八年には、徴兵検査が各地で行われ、甲、乙、丙、に分けられた。甲と第一乙は直ちに現役となり順次入隊し、第二乙は召集によることになった。私は第二乙となり翌年六月に調布で新しく編成された飛行場大隊の一員となり、炎天下に訓練を受け制空権、制海権が殆ど失われた東支那海を貨物船に詰め込まれ、大空襲で消失した那覇に上陸、翌年台湾軍の編成下に入るべく、最后と云われた輸送船で台湾に上陸し、南部、中部で飛行場の警備、整備、補給の任務を遂行した。

私は終戦の年の春、幹部候補生試験で甲種に合格し初級士官の猛訓練を受けたが、途中で終戦を迎え軍曹の位で兵役を終え、翌年二月末に安全な東支那海を北上し鹿児島に上陸、満員列車で復員し家族に会うことが出来た。

# 思い出なつかしく

森田　誠吾（20期）

前田君（※）。僕が直木賞を受けたのは、六十歳の春でしたから、「遅咲きの才能」などと評されましたが、その一方で「異色の経歴」ともいわれました。

それは、東京下町の木版職人の子として生まれながら、一商、一橋という商科系の学歴を経て、家業を継いでいたからでしょう。

そんな人間の文学賞受賞が不思議に見えたのでしょうが、僕にしてみれば、異色でも不思議でも何でもない。

ひたすら生きて行っただけの自然な道のりで、当然のなりゆきとしか思われません。

ことに、十三から十八の歳までの、いわば少年から青年になってゆく五年間の一商時代に、将来の足場が築かれていったのです。

そのきっかけ、ほんのわずかなきっかけにふれて、昔話を申しあげてみましょうか。

※

一商で、僕の好きだった授業は、今の一商でもありますか、実は音楽の時間でした。

熱心な広岡先生の指導で、ヨーロッパの歌曲を三部合唱し、陶然としました。

そんな少年が、いつか外国文学に目を向けたのは無理からぬことで、少数ながら同好の仲間を知りました。

となれば、たがいに本を交換し、鉢山の林の中で、感傷を語り合う文学少年の誕生となります。

しかし、一途な文学少年は、日本一の商業学校、府立一商の生徒としては物足りない。そろばんや簿記にはじまる商業科目の出来がよろしくない。どうも困ったことになりました。

ところが、それを救ってくれたものがある。それこそ一商独得な校風である自由。その自由が救ってくれました。

商業科目の得意なクラスメイトたちが、僕をみとめてくれて、人はさまざま、君は君、好きな道を自由に進むがいい、とテストのたびに入れかわり立ちかわり助けてくれたのです。前田君、君もです。

こうして僕は、一商の五年間をかいくぐり、文学を心に秘めて卒業しました。

自由をみとめる友情が、今も一商に脈打っているならば、どんなに素晴らしいことでしょう。

いまだに、あの爽やかなコーラスのひびく木造三階建ての校舎が、幻とは思えぬなど鮮やかに見えるのです。

一度、訪ねてみたいと思っていますが、思い出は、ただただなつかしく。

同会報28号より（再録）

本名＝堀野誠吾（１９２５～２００８）。東京商科大学中退。海軍航空隊員として終戦を迎える。新劇俳優を経て、製版会社経営。浮世絵蒐集家、いろはかるた研究家としての顔も持つ。

受賞歴

第94回直木賞（昭和60年／１９８５年下期）『魚河岸ものがり』

※前田君とは前田誠憲さん

## 〈同窓生のしごと〉

# 明治大正史（上・下）

中村　隆英（20期）著

この本は昭和一九年に都立一商を卒業し、東京大学経済学部で学ばれ、東京大学教授であった中村隆英（なかむら・たかふさ）氏の遺著である。同氏は二〇一三年九月、八七歳で逝去されているが、『昭和史Ⅰ・Ⅱ』（一九九三年、大佛次郎賞受賞）に続き、明治、大正の歴史を政治・経済の動向のみでなく、社会・文化にも広く目配りし、日本の近代史について平明に書かれたものである。内容は明治維新、明治国家の成立、日清・日露戦争、大正時代を柱に、岩倉、西郷、大久保、伊藤等国の骨格を形成した主要人物の足跡と役割を明らかにした後、いわゆる薩長政権が元老政治から明治憲法下の政党政治に引き継がれる道筋を記述する。

ご自身が語っているように政治と軍事は重要であるのでそのことが中心となるが、それ以外の日本の対外関係、専門の日本経済史を踏まえての経済の問題、さらに教育、歌舞伎や落語など文化と思想まで幅広くふれ、幕末・明治維新以後の政治、外交、経済、文化を統合し、この時代がどんな時代であったかを平易に語られる。日本の近代の淵源は明治に遡り、意外と現代日本のあり方と深く関わっていると思われる。著者の歴史観に異論があるにしろ、本書はそうした歴史を振り返る目安ともなる。なお、この本は東京大学での講義の草稿として遺されていたもので、故中村氏は同窓会著名人として学界の第一線で活躍され、大きな足跡を残された方である。

（東京大学出版会、２０１５年刊　各３，０００円＋税）

大森東亜（37期）

# あれから60年！
# 軟式野球部
# 全国大会出場記

大橋　昇　34期生
（1957年卒業）

一商軟式野球部が全国大会ならびに国民体育大会に出場したのが1956年、月日が過ぎて今年でもう60年になりました。そして母校が再来年の2018年に創立100周年を迎える長い歴史の中で、スポーツで二つの全国大会に出場したのは極めて稀なことであり、100年の歴史の1ページを飾る慶事といえましょう。

幸いにも当時の写真および資料を保持していたので、そんな節目の年にあたり、メンバーを代表して「はちやま」の紙面を借りて全国大会出場を振り返ることにいたしました。

なお、三嶋氏（旧姓筧氏）から資料の一部を提供いただきました。

**1．第1回全国高等学校軟式優勝野球大会**

1956年に誕生した新しい大会。野球部は南関東代表として全国の精鋭14代表とともに栄えある第1回大会に出場しました。

ちなみに毎年甲子園球場で全国的に話題となる硬式の大会は、前身の中等学校野球大会の1915年第1回開催から数えて、昨年100周年を迎えています。

それに比べると約40年遅れて始まった軟式高校野球の全国大会ですが、その初々しい第1回大会に出場したときの様子をご報告します。

①入場式・開会式

1956年8月25日、場所は大阪藤井寺球場。

午前9時、ファンファーレの合図とともにブラスバンドが演奏する行進曲のもとに、左翼外野入り口から国旗、大会旗、優勝旗を先頭に出場15校が堂々と入場行進しました。

堂々行進する一商ナイン

②開会式

開会式では、国旗、大会旗の掲揚が行われ、この間に数十羽の鳩が放たれて大会の雰囲気が盛り上がり、続いて主催者・来賓の挨拶、選手を代表して中京商豊田主将の選手宣誓がありました。

甲子園大会に比べれば人気・観客・マスコミなどすべての点で寂しく見劣りしましたが、セレモニーの内容はほとんど同じで全国大会に出場できた感激を味わいました。

③始球式

一商は開会式終了直後の第1試合に登場し、守備位置に付く中赤間大阪府知事の始球式で熱戦の火ぶたが切られました。

左は一商筧投手。

赤間知事の始球式

④第1回戦

相手は秋田高でした。

試合は緊迫した投手戦が進む中、9回表に1点を取られて苦しくなりましたが、9回裏に粘って安打・四球・敵失により2点を挙げてサヨナラ勝ちしました。

秋田高9回表の攻撃で1点を取られた後、本塁上のクロスプレーでタッチアウト、追加点を阻止したのも勝因の一つになりました。

⑤2回戦（準々決勝）

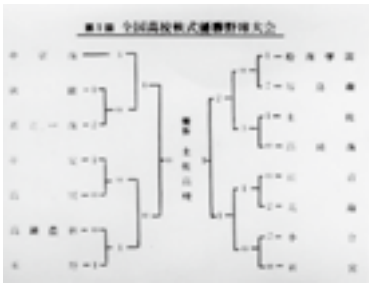
相手は中京商で、代表15校の中で唯一シードされた強豪チーム。

同校は硬式野球部もあって選手層が厚くて、水谷投手にわずか2安打に抑えられて完封負けでした。

9回表一商最後の攻撃、一塁アウト、残念！

⑥大会結果

優勝は土佐高校、中京商は準優勝でした。



⑦一商出場メンバー

引率　佐藤富三郎校長
監督　釣流英明先生
コーチ　池田鉄喜先生
選手　投手：筧昌夫　石川和夫※
　捕手：曽山真而
　内野手：宇佐美悦男　大橋昇
　杉浦武　横山満　赤羽康平※
　外野手：相澤寛　伊藤隆
　倉知政儀　小山勇　竹内守勝
※35期生の二人　以外の選手は34期生

藤井寺球場前のメンバー一同
後列左から：横山、赤羽、伊藤、宇佐美、石川、相沢、倉知、筧、小山
前列左から：大橋、釣流監督、佐藤校長、池田コーチ、杉浦、竹内、曽山

## 2．第11回国民体育大会高校軟式野球大会準優勝

第11回国民体育大会秋季大会は、10月28日～11月1日まで26競技が兵庫県内各地で開催され、高校軟式野球大会は29日～31日までの三日間の予定で洲本市三熊球場にて行われました。

一商は、関東大会南ブロックで優勝して全国大会の出場権を獲得し、そして北ブロックの勝者：高崎商との決勝戦にも勝って関東大会を制して国体に出場したものです。

大会には15校が出場。一商は1・2回戦を勝って中京商との優勝戦に進みましたが、雨天あるいは引き分け再試合の影響で優勝戦を国体開催期限内に行うことが出来ずに時間切れとなり、国体では両校優勝となりました。

決勝戦は、国体と切り離して洲本市主催で行われました。

①国体出場決定の記事

関東大会優勝の新聞記事です。

②一商新聞

1956年9月24日付けの「一商新聞」に国体出場の紹介記事が載りました。

（要旨）

「今年の夏休みに活躍した数あるクラブの中で、野球部はひときわ目立った存在であった。夏休みを一杯に使って東京大会、関東大会で活躍し、8月の全国大会出場権と10月の国民体育大会出場権を合わせ獲得した。

野球部に限らず、一商が国体に出場するのは前代未聞の出来事である。それだけに淡路島で行われる国体での活躍への期待が大きい。国体遠征となれば、当然遠征費のことも問題になってくるが、バザー委員会が活動を始めて文化祭におけるバザーの純利益を遠征費に向けることを決定した。野球部は既に猛練習を開始し、恥ずかしくない立派な試合をすると張り切っている。後は結果を待つばかりである。」

③国体で一商紹介の地元記事

地元では熱烈歓迎で、新聞も連日大きく報道していました。

「都会的な洗練されたチーム」とはちょっと面はゆい見出しでした。

④開会式

10月29日午前9時半、まず市内小・中学生徒500人によるマスゲーム・集団美がグランドに展開されました。

続いて10時過ぎにセンターポール下から鳴り響くファンファーレを合図に50人によるブラスバンドが行進曲を演奏する中、前年優勝の中京商を先頭に、一商は4番目に堂々の入場行進をいたしました。

開会式の様子

⑤1回戦
大会二日目の30日第一試合に登場、四国徳島の川島高と対戦。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一　商 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 4 |
| 川島高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 |

若人の熱球讃つづく
都立一商 中京勝進む
雨で二試合順延

「新聞戦評」
一商覧投手は長身から投げ下ろす重い速球とカーブ、川島田中投手はサイドスローのカーブで対戦、3回まで淡々たる投手戦であったが、一商は4回ようやく田中投手を攻め、杉浦・大橋の二安打で均衡を破り、5回にも筧のセンター前安打で追加得点し優位に立った。
しかし川島高は7回4安打を集中し、ワイルドピッチもあって3点を挙げて逆点したが、打力に勝る一商は8回安打と相手エラーによる1死2・3塁のチャンスに杉浦の快打で逆転してそのまま押し切った。

⑥2回戦・準決勝
相手は九州代表の小倉高。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小倉高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一　商 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | A | 2 |

都一商、中京商に惜敗

⑦決勝戦
洲本市主催で行われた決勝戦。
相手は前年優勝の中京商、くしくも第1回全国大会2回戦と同じ対戦になりました。結果は中京商水谷投手にまたも完璧に押さえられ、完全試合を達成させてしまっての完敗でした。中京商は2年連続優勝。
完全試合の内訳は、投球数99、打者アウト27人の内三振14、内野フライ3、内野ゴロ7、外野フライ3でした。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一　商 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中京商 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | A | 2 |

⑧大会運営苦労話
大会三日目の31日は、前日からの雨量が105ミリを越える大雨になりグランドが水浸しになって開催が危ぶまれましたが、オート三輪や作業員が動員されて排水、土の入れ替え、一番ひどい二塁付近はガソリンをまいて焼くという懸命の作業が行われ、試合ができるように回復していただきました。関係者の大会開催への熱意、ご尽力は大変有難いことでした。

排水のためガソリンで焼く

⑨摩耶山で遊ぶ
国体終了後、健闘へのご褒美で監督・コーチとともに神戸摩耶山で遊ばせていただきました。

## 3．関東大会戦績
東京大会に3位入賞して、8月16日～19日に開催された関東大会に出場しました。場所は群馬県太田市東山球場。
一商は、南ブロックで東京大会優勝校：早稲田高と、神奈川大会優勝校：県立商工高をそれぞれ撃破して南ブロックで優勝、次いで北ブロックを勝ち抜いてきた高崎商高との決勝戦にも勝って関東大会を制しました。

1回戦
小田原城内高　0 0 1 0 0 0 0 0 1
一　商　2 0 0 0 0 0 0 2 A 4

2回戦
一　商　0 0 0 0 0 0 0 4 4
早稲田高　0 0 0 0 0 0 0 0 1 1
南ブロック優勝戦
神奈川県立商工　0 0 2 0 0 1 2 0 0 5
一　商　3 0 0 1 1 0 0 1 A 6
関東大会決勝戦
高崎商　0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
一　商　0 1 0 0 4 0 0 0 A 5

優勝記念写真：宿舎にて

宿で寛ぐ

## 4．思い出

①グランド

１９８７年発行の同窓会名簿に掲載された航空写真。私たちが学んだ時代の一商の様子です。手前が正門入り口、奥が山手通り、右奥が野球のバックネット、中央の白いのがコンクリートの校庭、大変懐かしいです。

野球部の練習は、サッカーやラグビーといった広い敷地を使用する運動部が当時なかったことから、土の大部分を独占的に利用できました。けれども左翼・中堅地域はコンクリート（写真の白い部分）のため外野手が守るときは運動靴を履きましたし、またここでテニス部、バスケット部の練習も行われていましたから大変不便で、思い切った練習が出来ない環境でした。

当時は練習で汗を描いても「水は絶対に飲むな！」との指示や、「水泳は肩を冷やすから泳ぐな！」ともいわれて、今ではとても考えられない指示でしたが、これも熱の入った練習の証左でもありました。

昨年12月に久しぶりに母校を訪問したところ、現在のグランドは正門入り口を入って右側に移転し、長方形で１周２００ｍトラック程度の広さしかなく、野球はとてもできません。一商ＨＰによると運動部には野球部がないようで大変寂しいことで、代わりにソフトボール部があります。

②メンバーからの思い出の一言

34期生メンバー13名勢揃いの写真。ネットの裏側は校舎です。

横山内野手：関東大会の早稲田高との対戦、０―０の９回表に４点を取って勝利目前。でもまだ塁にランナーがいて、そして早稲田の裏の攻撃があるのに日没が迫る。思わず打者に「早く三振しろ！」と叫んだことが懐かしい。中京商：水谷投手に全国大会、国体といずれも完封負けして大変悔しいが、でも好投手からセンター前ヒットを打ったのが嬉しい思い出ですね。

赤羽内野手：頭がさびてしまい、60年前のことをなかなか思い出せない。野球のことより、国体の洲本海岸で地元の子供たちから「東京の選手だ」とサインをせがまれて、恥ずかしながらサインしたのを思い出すが、なんとサインしたのかなあ・・中味が思い出せない。

筧　投手：２年生の秋、釣流監督から突然投手転向を言い渡されて驚いた。主戦投手が肩を壊したため、長身で肩の強い私に代役を指名されたのですが、未経験ながらも先輩や仲間の協力を受けて練習し、チームに貢献できて嬉しい誇りです。

曽山捕手：関東大会で敢闘賞を受賞した際、市長が私の名前：曽山真而（そやましんじ）を読むことができず、「マスヤマ　シンショウ君」と言われて苦笑いしたが、以外に抵抗感はなかった。全国大会には東京駅から夜行列車に乗ったが、２等車の通路に新聞紙を敷いて横になったことも懐かしい。

小山外野手：学校のグランドは左翼・中堅地域はコンクリートでしたから、守るときはスパイクではなくて運動靴を履いていました。ここでテニス・バスケットボール部が練習しているときは、守備練習は出来ず、テニスコートとコートとの間に立っていて、ボールが飛んできたときに「注意」の声掛けが主でした。大変不便でしたがよき思い出の一つです。

大橋内野手：監督の釣流英明先生は、一商に英語教師として１９５３～６３年の10年間在籍し、野球部の監督も務められましたが、１９９２年12月、享年65歳で夭逝されました。私たちより10歳上の兄貴的な存在でもありました。大変残念です。「とぼけるな！」は練習でも授業でも飛び出していた懐かしい言葉です。Ｂ組担任でもあったご縁からクラス会には先生奥様が今も出席されています。

先輩ならびに後輩の皆様には、一商創立１００年の長い歴史の中でこんな喜ばしいことがあったのだなあ・・と、あるいは写真をご覧になって懐かしいなあ：との思いをしていただけたら誠に有難く存じます。

チームの仲間は80歳目前となり、この間に逝去、音信不通、体調を崩して療養中、元気に喜寿野球プレイ、悠々自適などいろいろな境遇に変わって仲間が一堂に集うことが難しくなりました。この紙面を通じて高校時代共通の良き思い出を振り返っていただけたら嬉しく存じます。

「はちやま」編集の皆様に大変お世話になり有難うございました。

同窓会のますますのご発展をご祈念申し上げます。

# 第5回 同窓会ゴルフコンペを終えて

第5回同窓会ゴルフコンペは秋晴れの下、今年も埼玉県の「こだまゴルフクラブ」で11月11日㈬に開催致しました。

今回は、事前の参加申し込みは53名でしたが、当日は49名の方が参加され、和気藹々と各組同期生を中心に和やかに、しかし心の底では優勝を目指して内なる闘志を燃やして元気よくスタートして行きました。

各期別の参加者は、30期 1名、32期 7名、33期 1名、34期 4名、35期 3名、36期 3名、38期 10名、39期 3名、40期 4名、41期 7名、43期 2名、48期1名配偶者 3名 の以上49名です。

表彰及び懇親会は、この大会の運営委員長である30期の小林さんの挨拶、乾杯の音頭で始まりました。しばらく歓談した後、いよいよ表彰です。

優勝は、40期の福原敬三さんがアウト45、イン53 ネット72.8で見事頂点を極め、準優勝は昨年度優勝の41期内田征剛さんがアウト44、イン49 ネット73.8で入賞しました。そして、女子の部の優勝は、34期津村由紀子さんがアウト53、イン56 ネット74.2でこれも見事に栄冠を獲得致しました。男子の部のベスグロは、38期の岡村勝良さんがアウト44、イン42のグロス86で、女子の部のベスグロは、34期の鳴澤静子さんがアウト45、イン48のグロス93で見事獲得しました。

今年も、出来る限り多くの人に賞品が行き渡るよう「飛び賞」を多く作りましたが、大変好評でした。そして、多くの人から来年も是非参加したいとの声も有り、来年に対する期待感も高かったように思います。今回は、33期の芝山展昌さん、36期の佐藤千秋さん、48期の須藤常宏さんが初めて参加され、皆さんが飛び賞を獲得されました。次回以降は、44期生以降の方に対しても、参加を呼びかけて行きたいと思います。

最後になりましたが、今回も36期の豊田 芳弘さんから自社で作られている「万華鏡」を38期の大野 進さんからは自社で扱っている「安納こがねいも」「トマトジュース」「アメリカのビール」を寄贈して頂きました。幹事一同、大変感謝しています。ありがとうございました。

尚、来年開催の第6回ゴルフコンペは、2016年6月1日㈬に行います。時期が変更になりましたので宜しくお願いします。

# 東京校歌祭

東京校歌祭が今年も秋に開催され、我が同窓会も運営に協力し、参加を予定しております。ところで、その東京校歌祭って何?という方も多いのでは。そこでその歴史と理念等ご紹介させて頂きましょう。

東京都旧制中学の卒業生が一年に一度集い、母校の校歌を歌いましょう」という趣旨として始まりました。我が校は第五回目から参加しております。第十四回目のプログラムには井上会長のこんなメッセージがあります。その一部をご紹介させていただきます。

「校歌は校長や指導的な先達の方々が、その理念や理想を情熱をこめて謳いこんだものです。それらは長く生徒達に歌い継がれ夫々の学校の校風と伝統を形作ってきました。私達は今でも、機会ある毎に、感激をもって校歌を高唱して過ごした青春の日々を忘れる事は出来ません。校歌祭はこの心を若い後輩の人達にも伝えようとするものです」

いかがです?ご理解頂けましたか。本年も皆様多数のご参加をお願い申し上げます。

記

一、日時　平成28年10月23日㈰　午後一時
二、会場　杉並公会堂（荻窪駅徒歩7分）
三、出演時間　未定
四、懇親会会場（校歌祭終了後開催します）
五、事前練習　10月中旬土曜日　於母校
追記　校歌と一商学生歌のリハサルを行います。
詳細は次号イベントニュースにてご案内申し上げます。

# ぶらりウォーキング

昨年の春、第一回目を実施しました「ぶらりウォーキング」。
御陰さまで好評を頂きました。
引続き秋、春と実施させて頂きましたので報告させて頂きます。

## 等々力渓谷から二子玉川の新しい町並み散策

平成27年10月31日（土）
参加人数 29名

参加者氏名
家田和利（23期）
清水官祐（23期）
永井和雄（23期）
蔦島一郎（23期）
佐藤恒夫（23期）
山口鈴子（知人）
海口頼久（29期）
青木生夫（29期）
大庭保夫（29期）
長坂専司（29期）
宮崎保夫（29期）
大槻　實（30期）
小林　績（30期）
菊池敏郎（32期）
吉田清一（32期）
芝山展昌（33期）
曽根清次（34期）
梶浦征治（36期）
石田謙司（37期）
小野捷司（37期）
大原洋子（37期）
芥川英子（41期）
澤野瓊志子（43期）
浅野勝美（45期）
浅野夫人
中林雅一（46期）
中林広視（子息）
山崎松夫（46期）
杉浦麻子（事務局）

## 花と緑の散策［春の皇居の通り抜け］

平成28年３月26日（土）　参加人数 43名

参加者氏名
家田和利（23期）、清水官祐（23期）
永井和雄（23期）、蔦島一郎（23期）
垂井道夫（28期）、海口頼久（29期）
大槻　實（30期）、小林　績（30期）
小林三郎（30期）小林夫人
飯泉善一郎（31期）、寺沢房子（31期）
熊井加代子（31期）、菊池敏郎（32期）
吉田清一（32期）、鈴木利之（32期）
林　隆造（32期）、大久保良子（32期）
細野和子（32期）、小林静司（32期）
芝山展昌（33期）、濱田玖美子（33期）
菊池奈々子（34期）、水野　汎（34期）
曽根清次（34期）、大橋佳夫（35期）
西村和子（35期）、綱取千代子（35期）
梶浦征治（36期）、平野栄子（37期）
石田謙司（37期）、秦　和夫（37期）
大原洋子（37期）、森　英子（37期）
橋　雅子（37期）、芥川英子（41期）
市毛桂子（41期）、高戸利子（41期）
渡辺成子（41期）、澤野與志子（43期）
山岸英斗（46期）、中林雅一（46期）
山崎松夫（46期）

## 「第二回 ぶらりウォーキング」に参加して

浅野　勝美（45期）

一．「第二回　ぶらりウォーキング」に参加しました。今回のテーマは「等々力渓谷から二子玉川の新しい町並み散策」です。等々力渓谷は蝶採集が趣味の私にとって穴場だったのですが、昔は存外不便の地でしたので、渋谷生まれの渋谷育ちにもかかわらず、初めての等々力渓谷散歩となりました。一遍は行ってみたい処だったので、今回は家内を連れて参加しました。当日は曇天で、少々寒い位でしたが暑くなく、歩くには最適の日和でした。ただ紅葉には少々早かったようです。

二．渓谷は等々力駅から歩いてすぐのところに入口があり、等々力不動尊、日本庭園、野毛大塚古墳が渓谷に沿って点在します。等々力不動尊でお参りをし、記念撮影や当地豪族の横穴などを見学しながら、日本庭園で暫時休憩した後、さらに野毛大塚古墳を登って古墳時代の造営者の感慨に浸りました。

古墳時代とは弥生時代に続く壮大な古墳が多く造られた時代です。ここの古墳は五世紀位に造られたそうで、前方後円墳ですが、方形部分が小型のため、とくにホタテ貝式前方後円墳と称しています。古墳には埋葬者の人骨とともに大量の刀剣が納められていました。

大和朝廷が成立したのが四～五世紀と言われていますので、その頃当地には人々が住みつき、豪族と言われる有力者が現れたことが判ります。等々力渓谷は国分寺崖線の南端に位置し、渋谷粘土層があるため生じた湧水により形成されたとありました。傍に多摩川という大河があるので、古くから人が定住していたのでしょう。奈良時代になると近くに国分寺が出来ますが、多分家康公以前の大昔はこの地が武蔵野台地の中心だったのではないかなどと、思い巡らしながら、野毛大塚古墳を後にしました。

浅野さんご夫妻

その後、旧二子玉川遊園地跡にできた二子玉川公園・日本庭園（帰真園）で休憩・写真撮影し、二子玉川住宅街を通って二子玉川駅近くの食堂で昼食、解散となりました。「ぶらりウォーキング」の名の如く、終始ゆっくりとしたペースで散策することができました。総歩数は1万歩を大きく上回る、14，590歩でした。

三．今回は企画が良かったのか、参加者の意識が高かったのか、二十八名という大勢にもかかわらず、時間通りに進行し終了したのは、一商生の神髄（しんずい）をみるようです。聞けば、今回の企画者海口先輩、同窓会の菊池会長、山崎、中林、梶浦先輩が一度下見をした上で案を練ったそうです。熱心な会の運営に只々感謝申し上げる次第です。ありがとうございました。

## 同窓会 鉢山俳句会 吟行のご報告

三月二十六日に開催の同窓会ぶらりウォーキングに、同窓会鉢山俳句会から七名が参加し、皇居での吟行の後、渋谷の同窓会事務所で句会を行いました。

皇居では北の丸公園の千鳥ヶ渕で桜を求め、東御苑では江戸城天守閣跡や日本庭園を散策しながら作句に励みました。

大手門で一般参加の皆様と別れ、地下鉄で渋谷へ向かい、渋谷のデパートで各自が好みの花見弁当を購入し、事務所で昼食を済ませた後、句会を開き吟行を締めくくりました。

今年は桜の開花が例年より早かったものの、その後の寒さの戻りで、皇居内の桜は平均して二分咲きといったところでした。そのため吟行句には二分咲きの桜の句と、桜以外を題材にした句が集まりました。今回は小林静司さん（32期）が飛び入りで参加され、旧来の会員には新鮮な刺激となりました。

句会に出された句を順不同、敬称略で一人一句ずつ並べてみました。

濠端に花爛漫の気配かな　（垂井　道夫）
風光る吉田茂の像親し　（平野　栄子）
花の門昔忍者がくぐりしか　（小林　静司）
花曇カラスの止まる避雷針　（細野　和子）
花は二分千鳥ヶ渕をのぞき込む　（西村　和子）
春がすみ雑木林を馬車は行き　（大久保　良子）
天守台松の緑を守りをり　（飯泉　善一郎）

鉢山俳句会は原則として奇数月の第一月曜日に同窓会事務所で開催し、戸外で吟行をすることもあります。見学を含め参加希望の方は、同窓会事務局または左記の世話人へご連絡下さい（飯泉記）

（31期）飯泉善一郎
（TEL・FAX）〇三―三七〇七―五五八六


65歳以上の皆様に、お得なパーティープラン

悠々プラン

期間 2017年3月31日まで

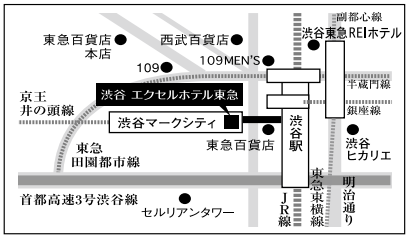
土・日・祝日昼間　お1人様 8,500円

| | |
|---|---|
| ご利用時間 | 9時から17時までの3時間 |
| 料　理 | 洋食コース（8名様より）<br>または<br>和食会席（40名様まで）<br>または<br>和洋ブッフェ（20名様より） |
| 飲み物 | フリードリンク6種 |

平日昼間　お1人様 7,000円

| | |
|---|---|
| ご利用時間 | 平日9時から17時までの3時間 |
| 料　理 | 洋食コース（8名様より）<br>または<br>和食松花堂弁当（8名様より） |
| 飲み物 | フリードリンク4種 |

※表記の料金にはサービス料・消費税が含まれております。
※お問合せは　宴会予約　03-5457-0134（直通）




■JR（山手線・埼京線・湘南新宿ライン）
東京メトロ（銀座線・半蔵門線・副都心線）
京王井の頭線・東急（東横線・田園都市線）「渋谷駅」直結

EXCEL HOTEL TOKYU
渋谷 エクセルホテル東急
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-2（渋谷マークシティ内）
Tel: 03-5457-0109　Fax: 03-5457-0309
www.shibuya-e.tokyuhotels.co.jp

# 第3回ホームカミングデー

第3回ホームカミングデーが昨年11月21日に開催されました。ホームカミングデーとは卒業生が母校に集まり、母校愛と同窓生同士の友情を確認し合う集いです。特に今回は同窓生と在校生の交流を深める集いにしようと企画しました。

そのため従前実施していた講演会をなくし、在校生の演技の後、生徒との交歓会として同窓生とディスカッションをする時間を設けました。司会のプロの松森世津子さん（41期）の巧みな進行により交歓会はしらける事などなく、初めての企画としては成功したのではないかと思います。特に松森さんのアドバイスで座席のレイアウトを半円形にしたり、或は途中で軽い運動を入れて貰ったりと、座りっぱなしの年配の同窓生が疲れない工夫がなされ、好評でした。又、学校側からもご協力頂き今回初めて、作法室にて茶道部の皆さんに本格的にお茶を点てて頂き、そしてこれも今回初めてですが、見学コースに屋上のプールを組み込んで頂いた事です。年配の同窓生にしてみれば、「学校の茶室で和服の女性が本格的なお茶」「リゾート施設か?代官山で屋上のプール」と衝撃?の体験だったかも、でした。

そして、参加者へのお土産も、同窓生の就職先の会社にご協力を頂きました。カステラの福砂屋さん、カヌレのシェ・ルュイさん、お茶の伊藤園さん等です。特にシェ・ルュイの森山拓志(87期)さん、伊藤園の関口康平(90期)さんには自ら納品に来て頂き、袋に入れるお手伝いまでして頂きました。その他、たくさんの生徒さん、そして先生方にご協力を頂きました。ありがとうございました。

本年も「ホームカミングデー」は開催させて頂きたいと思っています。現在、日程を学校と調整中ですが恐らく11月26日㈯位で決まりそうです。詳細はイベントニュースでお知らせ申し上げますが、皆様多数のご参加をお待ち申し上げます。

# ホームカミングデーと同日開催の同期会

46期　山崎　松夫

我が46期は昭和44年3月に一商を卒業しました。年齢は66歳になります。その46期が今回の「ホームカミングデー」の招待期、つまり会費無しで参加出来るというので、それならその日ついでに同期会もやってしまおうと計画をたてました。実はこのアイデアは菊池会長が当初から目論んでいた事で実際に過去二回とも招待期の方達は同期会を開催しています。計画に当たり前年開催の45期の先輩にアドバイスを頂き、時間、会場設定等同じにしました。会場は池尻大橋駅の近くにある「大橋会館」。宿泊施設も備えた会館で料金がリーズナブル。飲み放題込み立食形式で一人4，400円から。料理、実際に食してみると結構美味しかったです。一商からのアクセスですが一旦目黒川まで出て、池尻大橋方向に進み、ひかわ橋を左折するのですが、徒歩20分～30分といったところ。この移動方法については実際に一商から徒歩で会場に行き下見をした幹事の間でも意見が分かれました。皆年配だから徒歩は無理、タクシーを用意すべき、或は一旦池尻大橋の駅まで電車で行くようにしたら等。結局当日、一商に集合した39名の同期生は徒歩で移動しました。幸いに天候もよく、一商のアリーナで座り詰めだったので、皆歩く事にはそんなに抵抗がなかった様です。むしろ親しかった昔の仲間とおしゃべりをしながら秋の青空のもと、のんびり散歩が出来たので良かったと思いました。

この大橋会館には同期会から参加した者、そして恩師の山本日出雄先生、丹沢栄一先生も含め40名以上が集まりました。サプライズとして丹沢先生のスピーチが臨時の英語の授業になり、させる生徒があったりして気分は一商時代に一気にタイムスリップ。皆若かった一商時代に戻って楽しい時間を過ごすことが出来ました。

## 茶道部について

茶道部は、作法室にて毎週火曜日に部活動をしています。現在部員は1年から3年まで合計23人、その中で男子が2人います。

毎回の部活動では、講師の先生が2名来校し、指導して下さっています。

主な発表の場は、文化祭や歓送会などの校内行事や、12月の国立博物館の茶室での茶会などです。

また、今年度は東京都日本伝統文化推進校に指定され、7月に地域の方々を招いて校内で茶会を開催しました。

茶の文化を学び、マナーや礼儀を身に付けることを目的に活動しています。

# 奨学生だより

拝啓　春光うららかな季節を迎え、同窓会の皆様にはお健やかにお過ごしのことと拝察しております。

さて、私はこの四月から東京医療保険大学医療保健学部・医療栄養学科に進学いたします。高校在学中は一商奨学生として奨学金の給付を受け、同窓会の皆様に支えていただき、とても感謝しています。本当にありがとうございました。いただいた奨学金で多くの資格を資格取得に挑戦し、簿記や電卓、英語検定等の資格を取得することができました。資格取得によって学んだことは多くその中でも諦めず最後まで努力する事で結果に繋がるということを学びました。辛いときにも支えてくださった同窓会の皆様をはじめ、先生方や家族、友人がいたからこそ頑張れたと思い、感謝の気持ちでいっぱいです。

私は高校三年間を第一商業で過ごせたことを誇りに思っています。検定勉強や普段の授業ももちろんですが、社会人としての常識や人として思いやりを持つ大切さを大事にしているからこそ、本当に充実した三年間を送ることができ、成長することができたのだと思います。今までより自分に自信を持てるようになったと感じるのも、第一商業のおかげだと思います。いつでも支えてくださり、伝統を受け継いできてくださった同窓会の先輩方や先生方にとても感謝しています。

卒業後は、第一商業の卒業生としての自覚と責任感を持ち、学生生活で学んだことを糧として、更に努力していきます。

末筆ではございますが、同窓会の皆様のますますのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

敬具

三年F組　S・E

平成二十八年三月十八日

---

拝啓　晩冬の候、厳しい寒さが続いておりますが、同窓会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私はこの四月から株式会社亀屋万年堂に就職いたします。社会人として恥ずかしくない人になれるよう精進できればと思っています。高校在学中は一商奨学生として奨学金を給付していただき本当にありがとうございました。いただいた奨学金で検定を受け、資格を取得することが出来ました。

第一商業高校で過ごした三年間はとても有意義で充実した三年年間となりました。勉強や部活だけでなく委員会活動にもしっかり取り組むことが出来ました。委員会活動では第一商業高校生の代表として文化祭や説明会の際には何度も受付をし、一商生として恥をかかないよう一生懸命取り組めました。勉強はとても苦手でとても大変でしたが、資格所得や定期考査に向けて最後まで諦めず、成績を上げることや資格取得という目標を達成させるため、頑張ることが出来ました。

私が目標を達成することが出来たのは、一緒に頑張ってきた友人や支えて下さった先生方や同窓会の皆様がいてくれたからだと思っています。たくさんの方にお世話になり本当に感謝しています。

就職先では第一商業高校で学んだ礼儀などを武器に周りの人達に無理に合わせるのではなく自分らしさを持ち、一からしっかり学び立派な社会人になれるよう一生懸命取り組みいち早く社会貢献出来るよう頑張ります。

略儀ながら書中をもちまして御礼申し上げます。同窓会の更なるご発展を心からお祈りし、なお、今後ともよろしくご指導のほど願いあげます。　敬具

三年D組　S・K

---

拝啓　春色の候、同窓会の皆様におかれましては、ますます壮健のこととお喜び申し上げます。

さて、私はこの四月から産業能率大学経営学部マーケティング学科に進学いたします。大学では何事にも積極的に取り組み、充実した生活にしたいと思っています。同窓会の皆様には、高校在学中奨学金をいただきましてとても感謝しています。充実した高校生活を送り、第一志望の大学にも合格することができました。

私は将来、株式会社オリエンタルランドに入社し、商品開発の仕事に就きたいと考えています。この夢は幼い頃からの夢であり、第一商業に入学し、産能大と出会えた、きっかけでもあります。この夢を叶えるために、学業はもちろんのことですが、主にプレゼンテーション能力を高められるよう、積極的にイベントの企画・運営をしていきたいと思っています。また、いただいた奨学金は、資格取得のための検定料や大学での学費として貯金させていただきました。

私が高校三年間の中で頑張ったことは部活動です。私は三年間、ラクロス部として活動してきました。もともと一商ラクロス部は人数が少なく、先輩が引退してからは六人で活動してきました。試合に出場するために、第三商業さんと岩倉高校さんとで三校での合同チームを組み、三年間活動させていただきました。学校が違うということで、思うように練習することはできませんでしたが、数少ない練習の中で学ぶことはたくさんありました。何度も練習を重ねたおかげで、三年間で大きく成長することができたと思います。こんなに充実した高校生活を送ることができたのも、同窓会の皆様のおかげです。本当に、ありがとうございました。

末筆ではございますが、同窓会のますますのご発展をお祈りし、今後もご指導くださいますようお願い申し上げます。　敬具

三年C組　N・M

# 平成28年度事業計画と日程（案）

| 期　日 | 時　間 | 行　事 | 開催場所他 | 詳細、出席者など |
|---|---|---|---|---|
| 4月 7日㈫ | 10時 | 都立一商入学式 | 都立一商 | 菊池、石田、山本、千木良計4名 |
| 4月 9日㈯ | 15時 | 会報編集最終会議～④ | 同窓会事務所 | 石田、大森、大橋、海口、大槻、千木良、岩佐、犬飼、山崎、中林計10名(菊池) |
| 4月10日㈰ | 17時 | 東京校歌振興会 | 小山台会館 | 27年度総会　菊池、山本、松森計3名 |
| 4月13日㈬ | 15時 | 決算監査（奨学会共） | 都立一商、同窓会事務所 | 菊池、小林、山本、粕谷、飯塚、千木良計6名 |
| 4月16日㈯ | 12時 | 正副委員長会議 | 都立一商 | 平成27年度決算、28年予算案、会則改正案 |
| 4月16日㈯ | 14時 | 常任理事会 | 都立一商 | 出席者省略 |
| 4月17日㈰ | 14時 | 同窓会連絡協議会 | 青山一丁目 あおしま | 菊池、石田 |
| 4月25日㈪ | | 会報刷り上がり | | |
| 4月28日㈭ | | 会報　52号発送 | | 12,300名全期に発送 |
| 5月19日㈭ | 16時 | 奨学会理事会 | 都立一商 | |
| 6月 1日㈬ | 8時30分 | 第6回ゴルフコンペ | こだまゴルフクラブ | 47名参加 |
| 6月15日㈬ | 15時30分 | 学校運営連絡協議会 | 都立一商 | |
| 6月25日㈯ | 13時～ | 総会 | 渋谷エクセルホテル東急 | |
| | 15時20分 | 懇親会 | | |
| 7月11日㈪ | 16時 | 100周年実行委員会 | 都立一商 | 学校と合同（第1回） |
| 9月上旬 | | イベントニュース発送 | | 2,500名に発送 |
| 10月 1日㈯ | | 第4回ぶらりウォーキング | 上野、東大、湯島 | |
| 10月 2日㈰ | | 一商祭 | 都立一商 | |
| 10月15日㈯ | 14時 | 校歌祭リハーサル | 都立一商 | |
| | 15時 | 正副委員長会議 | 都立一商 | 上半期確認 |
| 10月16日㈰ | 14時 | 同窓会連絡協議会 | 青山一丁目 あおしま | |
| 10月22日㈯ | 14時 | 常任理事会 | 都立一商 | 上半期報告 |
| 10月23日㈰ | 14時 | 東京校歌祭 | 杉並公会堂 | |
| | 17時 | 〃　懇親会 | カフェレストランジュノン | |
| 11月19日㈯ | 10時 | 終活セミナー | 都立一商 | |
| | 13時 | 第4回ホームカミングデー | | 同窓生の集い　*会報では11月26日㈯と案内済 |
| 12月17日㈯ | 16時 | イベント反省会 | 同窓会事務所 | |
| **平成29年** | | | | |
| 1月28日㈯ | 12時～ | 正副委員長会初会議 | 同窓会事務所 | |
| 3月上旬 | | 資格取得奨励特別表彰 | 都立一商 | |
| 3月 2日㈭ | | 都立一商卒業式予行 | 都立一商 | |
| 3月 9日㈭ | 10時 | 都立一商卒業式 | 都立一商 | |
| 3月23日㈭ | 10時 | 都立一商新入生説明会 | 都立一商 | ＊会報では3月24日㈮と案内済 |
| ＊ 4月1日㈯ | 10時 | 第5回ぶらりウォーキング | | お花見 |

## 一商同窓会　平成28年度役員異動

平成28年6月25日㈯　総会提示　※総会選任

| 異動 | 役職・委員会等 | 氏名 | 期 |
|---|---|---|---|
| ご逝去 | 顧　問 | 河野一英 | 15 |
| 辞任 | 顧　問 | 田中　清 | 16 |
| 辞任 | 顧　問 | 茂登山長市郎 | 16 |
| ご逝去 | 顧　問 | 相田雪雄 | 18 |
| 辞任 | 顧　問 | 笠原昌夫 | 20 |
| 辞任 | 監　事 | 大塚隆夫 | 30 |
| ○新任 | 監　事 | 飯塚　昇※ | 47 |
| 辞任 | 企画委員長、事務局次長 | 松森世津子 | 41 |
| ○新任 | 企画委員長 | 小野捷司 | 37 |
| 辞任 | 副会長事務局長 | 石井敏勝 | 40 |
| ○新任 | 事務局長 | 千木良克伸 | 41 |
| 追加 | 一商奨学会　理事 | 山本　剛 | 41 |

## 一商同窓会　平成28年度役員

平成28年6月25日㈯　総会提示　※総会選任

| 役職 | 委員会等 | 氏名 | 期 |
|---|---|---|---|
| 顧　問 | | 礒正格 | 24 |
| 顧　問 | | 寺口真夫 | 28 |
| 顧　問 | | 高橋慎三 | 28 |
| 顧　問 | | 大槻實 | 30 |
| 相談役 | | 機所慶三郎 | 34 |
| 相談役 | | 坂下賢三 | 35 |
| 相談役 | | 白川健二 | 35 |
| 相談役 | | 井上七郎 | 39 |
| 会　長 | | 菊池敏郎 | 32 |
| 副会長 | 歴史資料・記念誌編集委員長<br>広報委員長 | 石田謙司 | 37 |
| 常任理事 | 歴史資料・記念誌編集副委員長<br>広報副委員長 | 大森東亜 | 37 |
| 常任理事 | 広報副委員長 | 大橋佳夫 | 35 |
| 副会長 | 総務委員長 | 中澤捷雄 | 39 |
| 常任理事 | 総務副委員長 | 小池宜夫 | 39 |
| 副会長 | 財務委員長 | 山本　剛 | 41 |
| 常任理事 | 財務副委員長 | 倉見義弘 | 42 |
| 副会長 | 親睦委員長、事務局次長 | 山﨑松夫 | 46 |
| 常任理事 | 親睦副委員長 | 岩佐芳一 | 45 |
| 常任理事 | 親睦副委員長 | 芥川英子 | 41 |
| 常任理事 | 親睦副委員長 | 市毛桂子 | 41 |
| 副会長 | 企画委員長 | 小野捷司 | 37 |
| 常任理事 | 企画副委員長 | 佐藤房子 | 42 |
| 常任理事 | 事務局長 | 千木良克伸 | 41 |
| 監　事 | | 小林三郎 | 30 |
| 監　事 | | 飯塚　昇※ | 47 |
| 監　事 | | 粕谷幸男 | 45 |

執行役員は全員100周年記念準備委員会を兼任します。

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

# 平成27年度　都立一商同窓会　会計報告(案)

## ●収支計算書（平成27年４月１日～平成28年３月31日）　(単位：円)

| 収入の部 | 予算額 | 決算額 | 差異(予算−決算) |
|---|---|---|---|
| 先払年会費 | 2,400,000 | 2,364,000 | 36,000 |
| 年会費 | 2,000,000 | 1,497,900 | 502,100 |
| 賛助会費 | 4,000,000 | 3,080,000 | 920,000 |
| 同窓生の集い収入 | 500,000 | 338,000 | 162,000 |
| 事務受託収入 | 360,000 | 360,000 | 0 |
| 事務所使用料収入 | 540,000 | 540,000 | 0 |
| 広告料収入 | 190,000 | 146,000 | 44,000 |
| 受取利息 | 60,000 | 39,714 | 20,286 |
| 当年度収入合計（A） | 10,050,000 | 8,365,614 | 1,684,386 |
| 前年度繰越収支差額 | 3,424,236 | 3,424,236 | |
| 収入合計（B） | 13,474,236 | 11,789,850 | 1,684,386 |

| 支出の部 | 予算額 | 決算額 | 差異(予算−決算) |
|---|---|---|---|
| 会報製作費 | 1,600,000 | 1,587,708 | 12,292 |
| 会報発送費 | 1,200,000 | 1,195,198 | 4,802 |
| 総会・集い費 | 800,000 | 915,199 | △115,199 |
| クラブ助成費 | 150,000 | 176,829 | △26,829 |
| 諸行事協賛金 | 40,000 | 30,000 | 10,000 |
| 慶弔費 | 60,000 | 36,237 | 23,763 |
| 家賃 | 1,950,000 | 1,949,890 | 110 |
| 水道光熱費 | 100,000 | 135,751 | △35,751 |
| 事務費 | 1,200,000 | 1,057,458 | 142,542 |
| 交通費 | 300,000 | 272,648 | 27,352 |
| 会議費 | 400,000 | 195,759 | 204,241 |
| 通信費 | 200,000 | 199,014 | 986 |
| 消耗品費 | 680,000 | 817,784 | △137,784 |
| 振込手数料 | 120,000 | 87,876 | 32,124 |
| 雑費 | 240,000 | 298,234 | △58,234 |
| 生徒募集費支援 | 200,000 | 174,960 | 25,040 |
| 就職対策費支援 | 80,000 | 77,257 | 2,743 |
| 部活動奨励費 | 500,000 | 499,659 | 341 |
| 資格取得奨励費 | 220,000 | 326,348 | △106,348 |
| 当年度支出合計（C） | 10,040,000 | 10,033,809 | 6,191 |
| 当年度収支差額(A)−(C) | 10,000 | △1,668,195 | 1,678,195 |
| 次年度繰越収支差額(B)−(C) | 3,434,236 | 1,756,041 | 1,678,195 |

## ●貸借対照表（平成28年３月31日現在）　(単位：円)

| 科目 | 金額 | |
|---|---|---|
| Ⅰ 資産の部 | | |
| 現預金 | | |
| 現金 | 186,532 | |
| 普通預金(三菱東京UFJ銀行渋谷支店) | 2,859,610 | |
| 振替貯金 664890(年会費･賛助会費) | 344,915 | |
| 普通預金(ゆうちょ銀行) | 324,568 | |
| 定期預金(ゆうちょ銀行 周年行事積立金) | 600,000 | |
| 普通預金(三菱UFJ信託銀行渋谷支店) | 16,533 | |
| 定期預金(三菱東京UFJ銀行渋谷支店) | 4,075,283 | |
| 定期預金(ゆうちょ銀行) | 1,000,000 | 9,407,441 |
| 基金引当資産 | | |
| 定期預金(ゆうちょ銀行 周年行事積立金) | 1,500,000 | |
| 有価証券(国債) | 5,000,000 | 6,500,000 |
| 流動資産 | | |
| 前払金 | 129,168 | |
| 差入保証金 | 828,000 | 957,168 |
| 資産合計 | | 16,864,609 |
| Ⅱ 負債 | | |
| 未払金 | 90,668 | |
| 前受金 | 147,200 | |
| | | 237,868 |
| Ⅲ 正味財産の部 | | |
| 1 基金 | | |
| 前年度繰越額 | 13,370,700 | |
| 当年度増加額 | | 13,370,700 |
| 2 周年行事積立金 | | |
| | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 3 次年度繰越金 | | |
| 前年度繰越額 | 3,424,236 | |
| 当年度増加額 | △1,668,195 | 1,756,041 |
| 正味財産合計 | | 16,864,609 |

＊予算額と決算額の差異は公会計に則り表示してあります。

# 平成27年度　都立一商奨学会　会計報告

## ●収支計算書（平成27年４月１日～平成28年３月31日）　(単位：円)

| 収入の部 | 予算額 | 決算額 | 差引 |
|---|---|---|---|
| 受取利息（国債） | 2,231,180 | 2,231,180 | 0 |
| 受取利息（定期） | 2,500 | 2,500 | 0 |
| 受取利息（普通） | 700 | 942 | △242 |
| 当年度収入合計（A） | 2,234,380 | 2,234,622 | △242 |

| 支出の部 | 予算額 | 決算額 | 差引 |
|---|---|---|---|
| 奨学金 | 2,160,000 | 2,320,000 | △160,000 |
| 支払手数料 | 63,000 | 54,432 | 8,568 |
| 会議費 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 交通費 | 20,000 | 8,000 | 12,000 |
| その他経費 | 0 | 432 | △432 |
| 当年度支出合計（B） | 2,253,000 | 2,382,864 | △129,864 |
| 当年度収支差額(C=A−B) | △18,620 | △148,242 | 129,622 |
| 前年度繰越収支差額(D) | 14,588,342 | 14,588,342 | 0 |
| 次年度繰越収支差額(C+D) | 14,569,722 | 14,440,100 | 129,622 |

## ●貸借対照表（平成28年３月31日現在）　(単位：円)

| 科目 | 金額 |
|---|---|
| Ⅰ 資産の部 | |
| 預金 | |
| 普通預金(りそな･渋谷) | 4,440,100 |
| 定期預金(りそな･渋谷) | 10,000,000 |
| 基金引当資産 | |
| 30年国債（大和証券） | 139,547,306 |
| 資産合計 | 153,987,406 |
| Ⅱ 負債の部 | |
| 未払金 | 0 |
| 負債合計 | 0 |
| Ⅲ 正味財産の部 | |
| 基金 | 139,547,306 |
| 次年度繰越収支差額 | |
| 前年度繰越収支差額 | 14,588,342 |
| 当年度収支差額 | △148,242 |
| 正味財産合計 | 153,987,406 |
| 負債及び正味財産合計 | 153,987,406 |

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

# 平成28年度　都立一商同窓会　収支予算(案)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)　(単位：円)

| 収入の部 | 予算額 |
|---|---|
| 先払年会費 | 2,400,000 |
| 年会費 | 1,500,000 |
| 賛助会費 | 3,000,000 |
| 総会会費(同窓生の集い) | 200,000 |
| 親睦会会費(同窓生の集い) | 200,000 |
| 事務受託収入 | 120,000 |
| 事務所使用料収入 | 540,000 |
| 広告料収入 | 260,000 |
| 受取利息 | 40,000 |
| 当年度収入合計(A) | 8,260,000 |
| 前年度繰越収支差額 | 1,756,041 |
| 収入合計(B) | 10,016,041 |

| 支出の部 | 予算額 |
|---|---|
| 会報製作費 | 1,600,000 |
| 会報発送費 | 1,200,000 |
| 総会費(総会・集い費) | 600,000 |
| 親睦費(クラブ助成費) | 400,000 |
| 諸行事協賛金 | 40,000 |
| 慶弔費 | 40,000 |
| 家賃 | 1,800,000 |
| 水道光熱費 | 150,000 |
| 事務費 | 1,100,000 |
| 交通費 | 300,000 |
| 会議費 | 200,000 |
| 通信費 | 200,000 |
| 消耗品費 | 600,000 |
| 振込手数料 | 100,000 |
| 雑費 | 240,000 |
| 生徒募集費支援 | 180,000 |
| 就職対策費支援 | 80,000 |
| 部活動奨励費 | 500,000 |
| 資格取得奨励費 | 300,000 |
| 当年度支出合計(C) | 9,630,000 |
| 当年度収支差額(A)－(C) | △1,370,000 |
| 次年度繰越収支差額(B)－(C) | 386,041 |

| | |
|---|---|
| 100周年行事積立金(26年より毎年) | 300,000 |

## 監査報告書

都立第一商業高等学校同窓会の平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の収支計算書及び同年度末の貸借対照表は、監査の結果、適正かつ妥当に作成されているものと認めます。

平成28年4月13日

都立第一商業高等学校同窓会
監事　小林三郎(30期)
監事　粕谷幸男(45期)
監事　大塚隆夫(30期)

# 平成28年度　都立一商奨学会　収支予算

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)　(単位：円)

| 収入の部 | 予算額 |
|---|---|
| 受取利息(国債)　注) | 2,231,180 |
| 受取利息(定期) | 2,500 |
| 受取利息(普通) | 700 |
| 当年度収入合計(A) | 2,234,380 |
| 前年度繰越収支差額 | 14,440,100 |
| 収入合計(B) | 16,674,480 |

| 支出の部 | 予算額 |
|---|---|
| 奨学金 | 2,320,000 |
| 奨学金振込み等手数料 | 63,000 |
| 会議費 | 10,000 |
| 当年度支出合計(C) | 2,393,000 |
| 当年度収支差額(A－C) | △158,620 |
| 年度繰越収支差額(B－C) | 14,281,480 |

注) 140,000,000×0.02÷2＝1,400,000(利率2.0%)
所得税額210,000及び地方税額70,000を引いた額1,120,000が受取額となる。(6・12月)

## 監査報告書

都立一商奨学会の平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の収支計算書及び同年度末の貸借対照表は、監査の結果、適正かつ妥当に作成されているものと認めます。

平成28年4月13日

都立第一商業高等学校同窓会
同窓会監事　小林　三郎　粕谷　幸男
大塚　隆夫
PTA会計監査　久田　照子　渡邉　和子

## 都立一商奨学会について

「田園家塾」の処分が基となり、平成元年より同窓会、PTA、学校の三者により基金1億3千万円の運用で毎年奨学金を支給しており、平成27年度は29名に学費援助を行いました。

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

# 平成27年度賛助会費および年会費報告

平成28年
３月末日現在

一商同窓会の運営は基本的に賛助会費と年会費および新卒会員からの先払年会費をもって運営されています。昨年までの終身会費は終了となりました。平成10年から5,000円のままで授業料との比較や時代に適合しないために廃止しました。先払年会費制として平成25年入学生から改正しています。

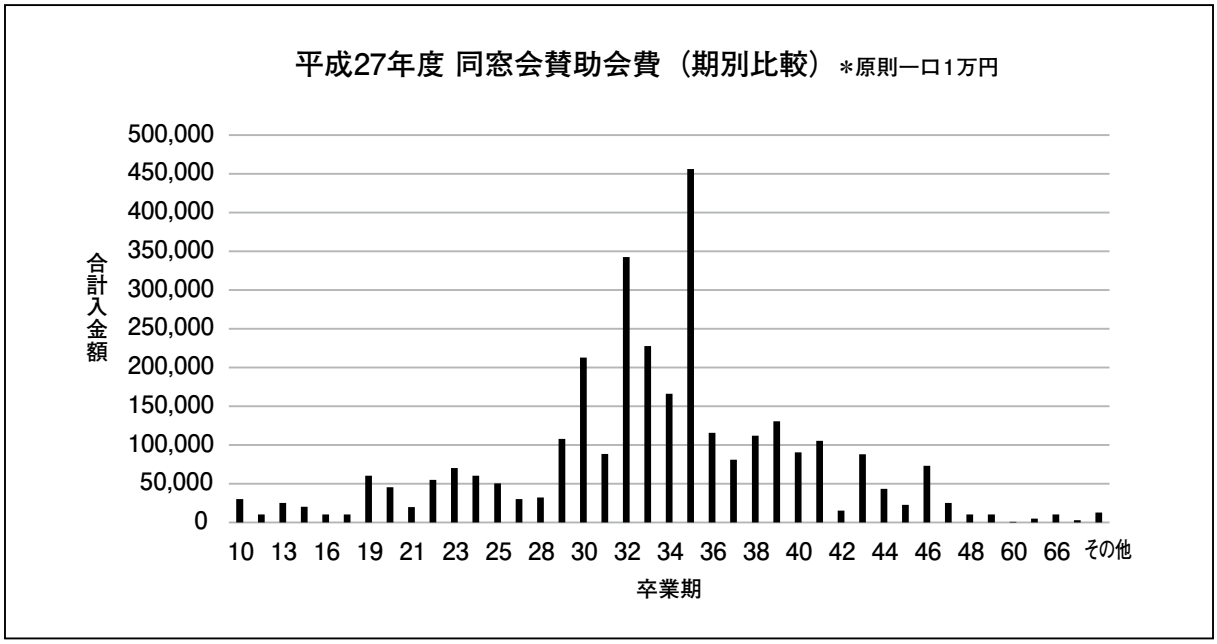
皆様のご協力のお陰をもちまして賛助会費3,080,000円、年会費1,497,900円、先払い年会費2,364,000円、合計6,941,900円のご協力を頂くことが出来ましたことをご報告させていただきます。母校創立100周年募金もお願いしている時に誠に有難く感謝申し上げます。

この大切な資金は有効に使用すべく役員一同努力いたします。今後とも会員の皆様に絶大なるご協力ご支援を賜りますようにお願い申し上げます。

※先払年会費は新卒会員からのもので年会費2,400円の半額の10年分12,000円を在学中に積立金に含めて学校にお支払い頂いているもので同窓会入会同意書にご記入して頂いた上で人数分まとめて学校より振込みして頂いています。

**平成27年度　年会費納入状況**

| 期 | 合計金額 | 期 | 合計金額 |
|---|---|---|---|
| 4 | 2,400 | 36 | 93,600 |
| 6 | 4,800 | 37 | 86,400 |
| 11 | 2,400 | 38 | 62,400 |
| 13 | 7,200 | 39 | 62,400 |
| 14 | 2,400 | 40 | 57,600 |
| 15 | 4,800 | 41 | 81,600 |
| 16 | 4,800 | 42 | 14,400 |
| 17 | 4,800 | 43 | 40,800 |
| 18 | 7,200 | 44 | 45,600 |
| 19 | 16,800 | 45 | 19,200 |
| 20 | 16,800 | 46 | 48,000 |
| 21 | 4,800 | 47 | 21,600 |
| 22 | 16,800 | 48 | 2,400 |
| 23 | 36,000 | 49 | 7,200 |
| 24 | 12,000 | 50 | 7,200 |
| 25 | 21,600 | 54 | 4,800 |
| 27 | 9,600 | 58 | 4,800 |
| 28 | 12,000 | 60 | 7,200 |
| 29 | 38,400 | 62 | 2,400 |
| 30 | 74,400 | 63 | 7,200 |
| 31 | 24,000 | 66 | 2,400 |
| 32 | 148,800 | 67 | 2,400 |
| 33 | 79,300 | 75 | 2,400 |
| 34 | 84,000 | 82 | 4,800 |
| 35 | 173,000 | 総計 | 1,497,900 |




●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

**読者の声①**

前号の本誌に、校章は第三代金井校長が考案したという記事がありました。私は兄弟三人とも、それぞれ陶山、羽田、そして金井の三代の校長の下で学びましたが、校章が変わったことはありませんでした。昭和五年、剣道の寒稽古で参加メダルを頂き、今も持っていますが、そのデザインも今と同じものです。筆者の思い違いではないでしょうか（11期生より）

**《お答えします》**

ご指摘の通り、校章のデザインは初代陶山校長が考案されたものです。金井校長は校章について全く関与していません。（本誌に訂正文があります）

**読者の声②**

私は昔の一商の古い資料を寄贈しましたが、表題だけで詳しい説明文がありません。詳しい内容も発表できないものでしょうか。（25期生より）

**《お答えします》**

大切な資料を詳しく載せたいのですが、誌面の関係でそれが出来ません。幸い、メモリアルルームに陳列ケースを設置しましたので、そこで展示する予定です。

**読者の声③**

本誌に毎回、一商生の著名人リストが別刷りで送られて来ますが、いかなる基準で著名人を決めているのですか。

**《お答えします》**

著名人リストの基準は、①東証一部上場会社の役員および二部上場会社の代表者　②有名企業および団体の役員　③いわゆる世間一般の有名人　④老舗のオーナー　⑤大学教授は１５０名以上いるといわれているので、国立大学、早慶の教授、その他大学の部長以上に限定しています。⑥これは最も重要な基準ですが、母校の発展に物心ともに功績があった方。

なお、右の6条件を満たす方がいらっしゃいましたら、ご推薦頂きたくお待ちしています。（歴史資料委員会）

## 追悼文　佐久間 登さんを偲ぶ

愛甲　汎（25期）

平成27年11月3日杉並公会堂大ホールで開かれた第23回東京都立高校校歌祭に我が母校都立第一商業高校も参加ＯＢ／ＯＧを含め45名ほど参加し母校の応援歌と校歌を高らかに歌って帰りました25期卒業の愛甲　汎です。校歌祭終了後ＯＢ会役員から今年6月に亡くなった同期の佐久間　登氏の追悼文を書いてほしいと依頼を受けましたので彼を偲んで追悼文を書かせていただきます。

佐久間　登氏は昭和18年東京府立第一商業学校に入学、私と同じ1年2組に所属し5年で卒業するまで組み替えもなく戦中戦後の一商生活を経て、一商における部活は4年生のころから弁論部に所属し昭和23年3月に卒業し、彼は早稲田大学商学部に進学しました。早稲田大学在学中は余り彼との交際は有りませんでしたが、在学中から合唱団に所属し、卒業後はＯＢとして〝甍会〟という名で早稲田大学現役の学生と、早稲田高等学院の合唱団と共演し毎年合同コンサートに私も招待され何度か彼に御会いする機会がありました。昨年で甍会も50周年を迎えたということで何とか頑張ったと言っておりました。確か杉並公会堂だったと記憶していますが、この2，3年心臓を傷めたとかで少し元気がないように見受けられました。彼の家は小田急線の成城学園前の駅から歩いて2，3分の処で親爺さんの時代から葬儀社を営み、葬儀社の社長としてあとを継ぎ成城の高級住宅地に住む有名人の葬儀には活躍されたようでテレビでも拝見したことがありました。私の家は同じ小田急線の千歳船橋で隣町の感じで昔から我が家の姉、父母の葬儀には大変お世話になりました。近年は25期5年2組のクラス会にも出席され、お会い出来ましたが、今年6月に所用で成城学園に出向き彼の家は7階建てのマンションが建てられ、ご機嫌伺いに立ち寄りましたところ、妹さんがお店に居り兄は入院加療中とのことでお会いできませんでした。その後すぐにお見舞いの手紙を差し上げましたがご本人に届くか届かないうちに妹さんから電話を貰い、彼が6月7日に心臓から肺炎を起こし亡くなったとお知らせを頂きました。12月が誕生月と伺いましたので享年は84歳でした。お通夜及び葬儀は杉並区の和田堀斎場で私もお悔やみに出向きましたが、大変立派な社葬で早稲田大学ＯＢ甍会のメンバーも参列し、合唱が始まり彼を送る歌声が葬祭場に響き渡っておりました。メンバーでは確か彼が最長老と伺ったこともありました。

佐久間　登氏は都立一商同窓会の役員もされており、近年は顧問として活躍されたとも聴いており、葬祭場には同窓会長の名前で花輪も届いておりました。

顧みます時彼とのお付き合いは一商のクラスメートだけではなく戦時中に食糧難に会い何度か野菜その他を分けて貰った記憶が有り、我が家の葬儀では全面的にお世話になりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。同窓会長及び役員からも弔辞を承っております。

平成27年11月3日

## 先輩 相田 雪雄さんを偲ぶ

小林　三郎（30期）

昭和28年、私が野村証券に入社した時の事です。「我が一商の卒業生か、私は旧制の一商出身だ！」っと、府立と都立の違いを強調されたのが非常に印象的でした。

数年後、一商出身の社員が集い、学校時代の話しする事をとても楽しんでおられました。

会社の会長に昇進されても尚、折に触れ、一商出身で有ることを自慢げに話されていたお姿が懐かしく思い出されます。

いつも明るく、常に気配りをされるお人柄でした。

おそらく天国からも母校を見守ってくれていることと思います。

心よりご冥福をお祈りいたします。

## 「恵比寿ふれあい広場」ご協力のお願い

平成14年度以来、東京都から都立高校は地域の協力を得て学校運営をするように、との指示を受け、学校運営連絡協議会を作り年3回各学期ごとにこの会を開催しています。地域の鉢山町会長（29期の先輩、冨澤 洋氏）はじめ、猿楽町会長、恵比寿連合町会長、恵比寿地区委員長とPTA会長、同窓会会長と鉢山中学校の校長、一商の校長、副校長、我が同窓会も学校近くの地域内に戻ったことで、これに積極的に恩返しをしたいと考えています。

毎年5月の第3日曜日に鉢山中学校の校庭にて「恵比寿ふれあい広場」を開催しており、これに毎年一商のPTAが売店を開いて協力しています。これに来年から同窓会としても何らかの協力をしたいと考えております。地域の同窓生は渋谷区に200人、恵比寿地区には60人がいますので、その方々にご協力頂きたく、お願いいたします。詳細は同窓会事務局までお問い合わせ下さい。同窓会として支援いたします。

## 企業経営者、人事ご担当者様へ

卒業生の採用をお願い致します。ご連絡は左記にお願い致します。

学　校　☎03―3463―2606（進路指導部）

又は同窓会事務局　☎03―6455―3731


昭和５２年にオープンして以来「こだまゴルフクラブ」は多くの皆様に愛され親しまれてまいりました。このたび、開場３９周年を迎えることができましたのも、皆様のご支援があればこそと深く感謝しております。

こだまゴルフクラブでは都立第一商業高等学校 OB の方に下記料金にてご案内させていただきますので是非ご利用ください。

尚、ご予約の際は必ず学校名をお申し付けご予約されますようお願い申し上げます。

KODAMA GOLF CLUB
こだまゴルフクラブ
〒367-0203 埼玉県本庄市児玉町入浅見1060
FAX.0495-72-3333

TEL 0495-72-5151　HP www.kodama-gc.com

料金表

■キャディ乗用カート（1R・4B）料金表　※下記金額は利用税と消費税を含みます。

| キャディ乗用カート | | 時期 | 通常料金 | 都立第一商業高等学校OBの皆様 |
|---|---|---|---|---|
| 平日 | トップシーズン | 4・5・6月 10・11・12月 | 17,000円 | 12,000円 |
| | シーズン | 1・2・3月 7・8・9月 | 16,000円 | |
| 土日祝 | トップシーズン | 4・5・6月 10・11・12月 | 26,000円 | 18,500円 |
| | シーズン | 1・2・3月 7・8・9月 | 20,000円 | 15,000円 |

※3バッグ・2バッグはキャディーフィーが割増となります。

■セルフ乗用カート料金表　※下記金額は利用税と消費税を含みます。

| セルフ乗用カート | | 時期 | 通常料金 | 都立第一商業高等学校OBの皆様 |
|---|---|---|---|---|
| 平日 | トップシーズン | 4・5・6月 10・11・12月 | 14,000円 | 11,000円 |
| | シーズン | 1・2・3月 7・8・9月 | 13,000円 | 10,000円 |
| 土日祝 | トップシーズン | 4・5・6月 10・11・12月 | 23,000円 | 15,500円 |
| | シーズン | 1・2・3月 7・8・9月 | 17,000円 | 12,000円 |
| 月曜日セルフデー | トップシーズン | 4・5・6月 10・11・12月 | 9,500円 | |
| | シーズン | 1・2・3月 7・8・9月 | 9,000円 | |

（利用税・消費税8%を含む）（飲食別）
平成28年4月1日～平成29年3月31日

アクセス
自動車でのご利用の場合　関越自動車道 本庄・児玉I.Cより5分
電車でのご利用の場合　上越新幹線 本庄早稲田駅より7分　JR高崎線 本庄駅より15分


●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

# 都立一商同窓会 会則改正に係る新旧対比（変更箇所：太字）

## 改正

第1条（名称）
本会は、東京都立第一商業高等学校同窓会（**以下本会**）と**称し**、愛称を一商鉢山 会とする。

第2条（事務所）
本会は、事務所を東京都内に置く。
2 支部は、総会の決議を得て、**任意**の地に置くことが出来る。
**3 事務所使用に際しては、別に定める本会事務所使用規則を遵守すること。**

第3条（目的）
本会は、会員相互の親睦を図り、母校の隆盛を期すことを目的とする。
2 前項の目的を達成するため次の**各号に掲げる**事業を行う。
一 会報の発行
二 親睦活動の推進
三 母校の教育活動への支援
四 母校の歴史資料の収集**及び**保存
五 その他必要な事業

第4条（会員）
本会の会員は、**一般**会員及び特別会員とする。
2 一般会員は、東京府立第一商業学校・東京都立第一商業学校・東京都立第一商業新制高等学校・東京都立第一商業高等学校の卒業生とし、特別会員は、母校**現**教職員及び**前**教職員とする。
3 母校を中途退学した**生徒**で会員が推薦し常任理事会が承認した者**は一般会員に加えることが出来る。**

## 現行

第1条（名称）
本会は東京都立第一商業高等学校同窓会（愛称を「一商 鉢山会」）とする

第2条（事務所）
1. 本会は事務所を東京都内に置く
2. 支部は総会の議決を得て、必要な地に置くことが出来る

←（新設）

第3条（目的）
1. 本会は、会員相互の親睦を図り、母校の隆盛を期することを目的とする
2. 前項の目的を達成するため次の事業を行う
① 会報の発行
② 親睦活動の推進
③ 母校の教育活動への支援
④ 母校の歴史資料の収集、保存
⑤ その他必要な事業

第4条（会員）
1. 本会の会員は通常会員と特別会員の2種とする
2. 通常会員は東京府立第一商業学校・東京都立第一商業学校・東京都立第一商業新制高等学校・東京都立第一商業高等学校の卒業生とし、特別会員は母校現職教職員及び旧教職員とする。
3. 母校を中途退学した者のうち、会員が推薦し常任理事会で承認した者を通常会員に加える

## 改正

第5条（役員）
本会に次の役員を置く。
一 会長　1名
二 副会長　若干名
三 常任理事　**若干名**
**卒業年度毎の学年代表として**　若干名
四 理事　**若干名**
**卒業年度毎のクラス代表として**
五 監事　3名
六 他に名誉会長1名**及び顧問並びに相談役**若干名を会長が委嘱することが出来る。
**七 現職の校長及び副校長を特別顧問に、前職の校長を名誉顧問とすることが出来る。**

←16条関連

**2 会長及び監事は総会に於いて選出する。**
**3 副会長及び常任理事並びに理事は、会長が委嘱する。**
**4 常任理事は、卒業年度毎の学年代表として同期の理事と連携を図る。**
**5 理事は、卒業年度毎のクラス代表としてクラス員相互の連携を図る。**

第6条（役員の**任期**）
**会長、副会長及び監事の任期は、選出が承認された定期総会以後翌々年の定期総会終了までの2年間とする。但し、再任を妨げない。**
2 会長は、3選を上限とする。
**3 補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。**
**4 任期の満了または辞任によって退任する役員は、後任の役員が就任するまでの間、引き続きその会務を行う。**
**5 常任理事、理事は任期を定めず、任期の途中で辞任する時は、必ず代わ**

## 現行

第5条（役員）
本会に次の役員を置く
① 会長　1名
② 副会長　若干名
③ 常任理事　若干名
④ 理事　卒業年度毎に若干名
⑤ 監事　3名
⑥ 他に名誉会長1名、顧問、相談役各若干名を会長が委嘱することが出来る

第6条（役員の選出）
役員は次の方法により選出する
① 会長及び監事は総会に於いて選出する
② 理事は卒業年度毎に会長が委嘱し、総会に報告する
③ 副会長、常任理事は会長が委嘱する
④ 役員の任期は2年とし、再任を妨げない
但し、会長は原則として、3選を上限とする

**改正**

**りの者を推薦するものとする**
**６　相談役、顧問は任期を定めず、辞任を以て任期満了とする**

第７条（会長）
会長は、本会を代表し会務を統括する**他、各号に掲げる会務を遂行する。**
**一　会則もしくは常任理事会の決議により、本会の会務として定められた事項**
**二　必要に応じて、事務員を採用することが出来る**
**２　副会長が担当する委員会を決定すること。**
**３　会長に事故ある時の会務を代理する順位を決めておくこと。**
**４　会長は、定期総会に於いて、前年度に於ける会務の執行に関する報告をしなければならない。**

**現行**

第７条（役員の任務）
1. 会長、本会を代表し会務を統括すると同時に、副会長の担当委員会を決定する
2. 副会長の任務は次の通りとする
① 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はあらかじめ会長の定めた順序により会長の職務を代行する
② 第11条に定める事務局或は第12条で定める委員会を担当する
3. 常任理事及び理事は、それぞれの常任理事会、理事会において、所定の職務を行う
4. 監事の任務は次の通りとする
① 監事は本会の会計を監査し、定時総会においてその結果を報告する
② 常任理事会、理事会、他の委員会において意見を述べることができる
5. 名誉会長、顧問及び相談役は、重要な会務について、会長の諮問に応じる

**第８条（副会長）**
**副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その会務を代理し、会長が欠けたときはその会務を執行する。**
**２　会務を代理または執行するときは、あらかじめ定められた順位に従うものとする。**
**３　別に定める会務執行委員会委員長を兼務する。**

**↑（新設・７条関連）**

**第９条（監事）**

**↑（新設・７条関連）**

**改正**

**監事は、本会の会務の執行及び財産の状況を監査しその結果を総会に報告しなければならない。**
**２　監事は、常任理事会及び会務執行委員会に出席して意見を述べることが出来る。**

**第10条（名誉会長・顧問・相談役）**
名誉会長**及び**顧問**並びに**相談役は、重要**事項**について会長の諮問**を受け答申するものとする。**

**↑（新設・７条関連）**

**現行**

第８条（総会）
1. 本会の総会は決議すべき事項についての最高機関であり、毎年１回定時総会を開くものとし必要に応じて臨時総会を開くことが出来る
2. 総会は会長が招集し、その議長となる
3. 総会は次の事項を審議する
① 会長、監事の選任
② 事業計画、事業報告、予算及び決算の承認
③ 会則の改正
④ その他本会の重要事項
4. 理事選任の報告
5. 総会の議事は出席会員の過半数によって決する　但し、第３項第３号については第17条の通りとする

第９条（常任理事会）
1. 常任理事会は、会長、副会長及び常任理事をもって構成する

第11条（総会）
**総会は、本会の最高意思決定機関とし、定期総会及び臨時総会とする。**
**２　会長は、定期総会を、毎年１回新会計年度開始以後原則として３か月以内に招集しなければならない。**
**３　会長は、必要と認める場合には、いつでも臨時総会を招集することが出来る。**
**４　総会の議長は、会長が務める。**
**５　各号に定める事項については、総会の決議事項とする。**
**一　会長及び監事の選任**
**二　収支決算と事業報告及び収支予算案と事業計画案**
**三　会則の改正**
**四　その他本会の重要事項**
6　理事選任の報告
7　総会の議事は、出席会員の過半数**で決し、可否同数の場合には、議長の決するところによる。但し、会則の改正に関する議事は出席会員の３分の２以上で決する。**

**第12条（常任理事会）**
**常任理事会は、会長及び副会長並びに常任理事で構成する。**

**↑（新設・８条関連、17条関連）**

**改正**

2　常任理事会は、総会が**招集される**前に**会長から報告を受けた**重要事項について**審議する。**

**3　会長は、必要に応じていつでも常任理事会を招集し、その議長となる。**

第13条（理事会）
理事会は、会長及び副会長並びに理事で構成する。
2　理事は、卒業年度毎のクラス代表として同窓会とクラス員相互の連絡を十分に**取るものとする。**
3　会長は、必要に応じていつでも理事会を招集し、その議長となる。

第14条（事務局）
本会の会務を円滑に**推進**するため**事務局**を置く。
2　事務局には、事務局長1名及び事務局次長を**置く。**

**3　事務局長及び事務局次長は、それぞれ会長が指名し委嘱する。**

4　事務局は、会の運営に関わる**業務、議事録の作成**及び事務会務（会計・庶務等）を主管するとともに必要に応じて各会議の事務を補完・支援する。

第15条（会務執行委員会）
**会務を推進するため、次に掲げる委員会を置く。**
一　総務委員会
**イ　会則改正の原案作成**
**ロ　各委員会に対する支援**
**ハ　会員名簿の管理**
二　財務委員会
イ　**収支**予算**案**作成及び**収支**決算報告

**現行**

2．常任理事会は、総会前に本会の重要事項について会長より報告を受け、協議し承認する

第10条（理事会）
理事会は、会長、副会長及び理事をもって構成する
2．理事は、各期クラスの代表として、同窓会とクラス員との相互の連絡を十分にとること
3．会長は、必要に応じていつでも理事会を招集しその議長となる

第11条（事務局）
本会の会務事務を統括するため事務局長を設置する
1．事務局には事務局長1名と事務局次長及び事務職員若干名を置くものとする
2．事務局長は副会長の中から、事務局次長は常任理事の中から会長が委嘱する。
3．事務局は、会の運営にかかる会務事務（会計・庶務等）を主管するとともに必要に応じ、各会議の事務を補完・支援する

第12条（会務執行委員会）
1．会務執行にあたり、次の委員会を設置する
①　総務委員会
イ．事務局及び各委員会の支援と会則改正の原案作成
ロ．名簿管理とその維持
②　財務委員会
イ．予算案作成と決算の報告
ロ．年会費・賛助会費等の受入金

**改正**

ロ　年会費及び賛助会費等の収納並びに保有財産運用の企画立案
三　広報委員会
**イ　会報及びホームページの編集と作成**
**ロ　会報の発送**
四　親睦委員会
**同窓生の親睦を図る事業の企画立案と執行**
**（削除・外部の行事のため）**
五　歴史資料委員会
母校の歴史資料の収集と保存
六　記念誌編集委員会
母校が発行する周年記念誌発行に対する協力
七　企画委員会
**上記各号委員会に属さない会務に関する企画立案とその執行**

**2　各委員会の委員長は会長の委嘱により副会長が担当し、副委員長及び委員は、常任理事、理事を中心に同窓生の中から委員長が推薦し会長が委嘱する。**

**3　各委員会が連携し会務を執行するため、合同正副委員長会議を任期中各年度毎に年2回、また臨時正副委員長会議を必要に応じて会長又は委員長が招集し、会長又は委員長が議長となる**

**4　各委員の任期は、2年とし再任を妨げない。**

**5　会長は、必要に応じて委員会の新設及び統廃合を行うことが出来る。**

第16条（会計）
本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

**2　本会の経費は、別に定める会費そ↑（新設・15条関連）の他から支弁する。**

**現行**

と保有資産運用の企画立案
③　広報委員会
同窓会会報及びホームページの編集と作成、会報の発送
④　親睦委員会
イ．同窓生の親睦を図る事業の企画立案と執行
ロ．東京校歌祭への参加
⑤　歴史資料委員会
母校の歴史資料の収集と保存
⑥　記念誌編集委員会
母校が発行する周年記念誌発行に対する協力
⑦　企画委員会
同窓会の会務執行に関する事項で①～⑥の委員会に属さない事案の企画立案と執行

2．各委員会の委員長は会長の委嘱により副会長が担当し、各委員会の副委員長及び委員は常任理事、理事を中心に広く同窓生の中から委員長が推して会長の承認を得る。なお、各委員は協力体制を作るため、合同正副委員長会議を設置し、定例正副委員長会は必要に応じ、必要な当該委員長が招集、開催する
3．各委員の任期は2年とし、再任を妨げない
4．会長は必要に応じて委員会の新設及び統廃合を行うことが出来る。

第13条（会計）
本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする

**改正**

**3　年会費及び賛助会費並びに寄付金以外の収入は賛助会費に繰り入れるものとする。**

**現行**

第17条　(会費その他)
本会の会費は、以下の各号に定める。
一　年会費　2，400円
二　先払い年会費　12，000円
2　新卒会員が支払う先払い年会費は、同窓会年会費半額の10年分の12，000円とし、同窓会入会同意書を入手した後学校積立金より徴収する。
3　賛助会費
会員から賛助会費として指定された受入れ分及び特に指定がなく1．項の年会費以外の年度受け入れ分は、賛助会費の収入とし広く会員よりの納入を奨励する。
4　寄付金
会員及びその他の者からの寄付金も受け取ることが出来る。

**←(新設)**

(削除し16条へ)

第14条　(会費その他)
本会の会費は下記の通りとする
1．年会費　2，400円
2．終身会費　5，000円
平成27年3月の卒業生を以てこれを廃止する
3．先払い年会費(年会費の半額の10年分)　12，000円
平成25年4月入学の者が卒業する平成28年3月より、同窓会入会と先払い年会費の支払につき同意書を提出することによって実施する
4．賛助会費
会費から賛助会費として指定された受入れ分及び特に指定がなく1．項の年会費、5項の寄付金以外の年度受け入れ分は賛助会費の収入とし、広く会員よりの納入を奨励する
5．寄付金
会員及びその他の者からも受け取ることが出来る

第15条　(経費)
1．本会の経費は、第14条に規定する会費その他の収入をもって支弁する
2．本会の会務事務を執行するために置く事務職員には経費の一環として報酬を支払うことが出来る

第16条　(特別顧問及び名誉顧問)
在職校長及び副校長は特別顧問とし、前校長は名誉顧問とする

第17条　(会則の改正)
この会則の改正は、総会において、出席会員の3分の2以上の議決を得て改正することが出来る

(削除し5条へ)

第18条　(会則の改正)
**この会則の改正は、第11条6項に従い総会に於いて改正することが出来る。**

**改正**

附則
1　平成11年10月22日改正の会則は、平成11年10月22日から**効力を発する。**
2　平成13年6月19日改正の会則は、平成13年6月19日から**効力を発する。**
3　平成24年6月2日改正の会則は、平成24年6月2日から**効力を発する。**
4　平成25年6月23日改正の会則は、平成25年6月23日から**効力を発する。**
**5　第14条1項2号(終身会費5，000円は平成27年3月の卒業生を以てこれを廃止する)は、これを削除する。**
**6　平成28年6月25日改正の会則は、平成28年6月25日から効力を発する。**

**←(新設)**

**現行**

附則
1　平成11年10月22日改正の会則は、平成11年10月22日から執行する
2　平成13年6月19日改正の会則は、平成13年6月19日から執行する
3　平成24年6月2日改正の会則は、平成24年6月2日から執行する
4　平成25年6月23日改正の会則は、平成25年6月23日から執行する

我が社を語る〈第二回〉

# すべての海苔は大森に通ず

大森本場乾海苔問屋　株式会社吉田商店
代表取締役会長　吉田　謙（19期）

海苔養殖の最初は東京の大森で採ったのが始まりとされています。海藻である海苔は今から約１３００年前、飛鳥時代の終わりから日本人に食されてきました。この頃に完成した大宝律令（７０１年）に海苔の原草は税のひとつとして記されていて、伊勢神宮にもこの当時から供物として奉納されています。その後も平安朝時代には貴族の貴重な食材として、また戦国時代には保存食として日本人に好んで食べられてきました。

徳川三代将軍家光の頃になると江戸の人口は70～80万人になり、海苔を食べる習慣は庶民の間にも広まり大きな市場が出来ました。そのころ浅草では紙を漉く技術が発達していて、それをヒントに海苔の草を細かく砕いて紙を漉くようにして板海苔を作ったようです。それが「浅草のり」と呼ばれるようになり、江戸から全国に広まっていきました。今では「アサクサノリ」は海苔のひとつの種類の学名となっています。

多摩川、荒川、隅田川などから、窒素、リン、鉄分などの山の栄養分が豊富に流れ込む大森の海はプランクトンも豊富で、江戸という大都市の大きな消費地にあったこともあり、海苔養殖には最適な土地でした。江戸前の風味豊かな海産物であるこの大森の海苔は将軍家やその菩提寺に「御膳海苔」として納入されていました。その後、江戸時代後期になると大森で作り方の技術を学んだ人たちにより日本各地で海苔の養殖が始まりました。

昭和37年（１９６２年）に大森の海苔養殖は終焉を迎えます。１９６４年の東京オリンピックの整備拡張事業のため大森の海苔漁場でも開発事業が始まり漁業権を放棄せざるを得なかったのです。海苔漁師は数千万円の補償金を受け取り陸に上がり東京に海苔漁師はいなくなりました。

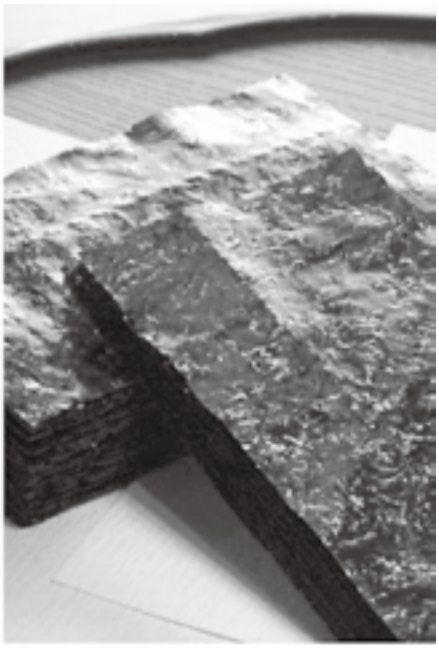
でも海苔問屋だけは残りました。今でも大森だけで海苔問屋が80軒ほどあり、全国の問屋の約一割がここに集中しています。多くの海苔問屋は生産量の多い有明海産の海苔を扱うようになりましたが、我が社が目をつけたのは三重県桑名産の海苔でした。桑名も大森と同じく木曽川、揖斐川、長良川の合流地点にあり大森に似た「旨い」海苔が採れる漁場だったのです。現在では桑名産の海苔を主体に営業を続けています。

このように海苔は古くから日本人に親しまれてきましたが、つい最近まで海苔の生活史は謎のままで今日のように毎年採れるとは限りませんでした。そのため昔の人々は、自然が運んでくるこの貴重な海の恵みに感謝をこめて海苔の事を「はこびぐさ」（運草）と呼び珍重してきました。現在、我が社の焼海苔の主力商品にその名を冠して大変好評を得ております。

## 会社沿革

弘化２年(1845年)●初代　吉田兼次郎　東京大森に生まれる
慶應元年(1865年)●《大森で海苔の入札市が開かれる》
明治元年(1868年)●初代が大森の御用海苔問屋三浦屋にて修行の後、三好屋として独立
明治４年(1871年)●《廃藩置県が施行される》
明治５年(1872年)●店を拡大し乾海苔問屋「吉田商店」として創業
明治９年(1876年)●《現JR大森駅が完成》
明治10年(1877年)●《エドワード・モースにより大森貝塚が発見される》
明治19年(1886年)●《大森本場乾海苔問屋協同組合結成》
明治34年(1901年)●《京浜電鉄（現：京浜急行）大森～六郷間が開通》
大正４年(1915年)●吉田正が襲名し二代目　兼次郎　として社長就任
大正９年(1920年)●当時主流の乾海苔のほかに焼海苔、味付海苔を販売開始
昭和２年(1927年)●伊勢屋丹治呉服店が「伊勢丹百貨店」となり、取引開始
昭和６年(1931年)●《羽田飛行場開港》
昭和10年(1935年)●「銀座 久兵衛」開店　取引開始
昭和20年(1945年)●太平洋戦争　空襲により会社社屋全焼
昭和22年(1947年)●《大森区と蒲田区が合併、大田区となる》
昭和37年(1962年)●《大森の海苔養殖終わる》
昭和55年(1980年)●吉田謙　が三代目社長就任
平成８年(1996年)●新社屋完成
平成９年(1997年)●新橋「金田中」取引開始
平成10年(1998年)●「東京 吉兆」取引開始
平成19年(2007年)●業界初　日本画家アランウエスト氏とのコラボレーション作品「花」発表
平成21年(2009年)●「三越」との取引再開
平成22年(2010年)●本社に店舗開店し小売りをはじめる
平成23年(2011年)●古市尚久 が四代目社長就任　吉田謙 が会長就任
平成27年(2015年)●工場および本社機能を大森南に移転

自然の恵みに感謝して
一枚一枚、吟味厳選
匠の技を研ぎ澄まし
今に伝える伝統の美味



海苔の本当の美味しさを
お届けするために…

明治五年に海苔の本場東京大森にて創業以来、皆様に美味しい海苔をお届けするため日々精進してまいりました

創業明治五年
大森本場乾海苔問屋

吉田商店

０３－３７４４－０２１５

創業百四十余年の伝統に培われた匠の技と、万全な品質管理のもと、一枚一枚真心込めて焼き上げております

本物の極上海苔だけが持つ飛び抜けた香りと至宝の逸品の味を是非ご賞味下さい

代表取締役会長　吉田　謙（19期）

暮らしを彩るペインティング
## 世界の民俗芸術。

ヒンデローペン……オランダ
アッセンデルフト……オランダ
パンチュールペイザンヌ……スイス
バウエルンマーレライ……ドイツ
ローズマリング……ノルウェー
ジョストボ……ロシア
トールペインティング……アメリカ

**世界の全ての技法が習得出来る銀座ソレイユフォークアートアカデミー**

カルチャースクールならびに会員制の通信販売を行っています。会員になると、定価より割引価格で商品をお買い求めいただける他、会報誌をお送りいたします。東京銀座・名古屋に店舗・教室を置き、約3,300品目以上の関連アイテムを取り揃えて、皆様のお越しをお待ちいたしております。

表紙/鈴木 恵

**■ご入会キャンペーン**
体験クラスあります
**第一商業同窓生**
**特別優待　入会金(初年度)半額**
株式会社サン-ケイ
会長　菊池敏郎(32期)
中央区銀座1-6-2 銀座Aビル2F
(さくら通り×ガス燈通り)
お問い合わせ
TEL 03-3561-6041 お客様係
03-3561-6001 (代表)

作 川島詠子

隔年開催
**第12回 銀座ソレイユ フォークアート アカデミー**
**講師と生徒による作品展**
2016年11月10日(木)～12日(土) 10～18時(最終日16時)
**銀座フェニックスプラザ**(東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館2F)

**世界のトールペインティングを日本に導入し定着させたパイオニア　株式会社サン-ケイ(創立1979年)**

**㈱オージーフーズ**　渋谷区千駄ヶ谷5-32-7 NOF南新宿ビル2F　03-5367-2327

# 伝・言・板

## 寄贈本

（　）内は寄贈者・敬称略

昭和15年3月5日卒業・昭和14年度卒業生一覧
（高村吉雄・17期）
野球部１９５６年　全国大会出場記録　写真他
（大橋昇・34期）
近藤隆英先生遺品（アルバム3冊他多数）
（近藤孝子隆英先生ご令嬢）
山形県立酒田南高百年史　（丹沢栄一・37期）
一高寮歌集・市川繁治郎先生関連記事　（同）

## 事務局だより

女性事務員が交替しました。
約二年積極的に同窓会の発展にご尽力下さった杉浦麻子さんが二月で退任されました。
新任者は加藤直子さんです。子育てが終わって、久し振りのお仕事の様ですが、ＰＣもこなし力強い味方です。よろしくお願いいたします。

## 編集室から

母校創立１００周年迄あますところ二年となりました。
○母校は戦前から中国語を教えているという理由で、中国教育関係者代表団が来校しました。商業学校への来校は初めてとのこと。詳細は戸田校長の挨拶文に譲るとして、私個人も在学中、葉先生から中国語を習った。站起来（起立）、行礼（礼）、坐（着席）という葉先生の掛け声は今も耳の奥に残っている。大学へ進学して最初の中国語の授業で教科書を読まされた。読み終えると担当の教授から「君は来週から授業に来なくていい」と言われた。（この意味わかるかな?）
○なぜ豊歳さんがパラグアイの特命全権大使になったか、インタヴューを聞いて納得した。パラグアイは戦争で敗れて失った旧領地を返してくれなどと一切言わない。サムライの心を持った国だ。豊歳さんの琴線に触れたのだろう。
○前回、直木賞作家・三好徹さんの在学時代の文章を掲載したので、今回も同賞作家の森田誠吾さんのものを載せた。二人を比べると三好さんの作品は圧倒的に多い。二人の対談を新聞部はなぜ計画しなかったのか惜しまれる。
○１００年というスパンの中で、母校の部活が全国大会に出場したのは、昭和15年（１９４０）のスクール・バンド、昭和31年と36年の野球部（軟式）、そして平成26年（２０１４）の軽音楽部である。硬式野球の方は昨年１００回記念大会を開催したが、我が野球部は第一回軟式野球全国大会に出場している。当時のメンバーにその時の記事を依頼したところ大橋昇さん（34期）から豊富で貴重な文章と写真を送って頂いたので、それを掲載した。この件では丹沢栄一さん（37期）にお世話になりました。ここに改めて御礼申し上げます。
○今回もいい原稿が集まりました。次回は１００周年を主なテーマとしたいと思っています。寄稿をよろしくお願いします。㊍

## 会報51号 正 誤 表

今回の会報51号は急に増ページになり、校正が不充分で下記の誤りがありました。深くお詫びして次のとおり訂正いたします。

平成27年６月15日　　同窓会会長　菊池敏郎

**本紙**

| 頁 | 位置 | 項目 | 誤 | 正 |
|---|---|---|---|---|
| 2 | 22行目 | 会長あいさつ | ごだわる | こだわる |
| 3 | | 職員異動　転出 | 秋元智志 | 松元智志 |
| | | | 保険体育 | 保健体育 |
| 27 | ２段 | 三好徹氏略歴 | 河合和雄（故人） | 河上和雄（故人） |
| 28 | ２段 | | 東京校歌祭振興会 | 東京校歌振興会 |
| | | | 幹事 | 監事 |
| 32 | 上段 | 日程（案） | 総会呈示 | 総会提示 |
| 46 | ３段 | 求人 | 日給 | 時給 |
| 48 | 下段 | 総会のご案内<br>総会報告事項２ | 一生奨学会 | 一商奨学会 |

**（追加）**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 32 | 下段 | 奨学会理事 | | 山本 剛（41期1964年卒）<br>〈平成27年5月28日決定〉 |

**別刷**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 100周年募金事業 | 記念し | 記念誌 |
| | | | FAX 03－6455－3731 | FAX 03－6455－3723 |
| | | 総会参加申込書 | 平成27年７月４日（日） | 平成27年７月４日（土） |

## 訃報

本会相談役・佐久間登さん（25期）におかれましては、昨年六月七日、ご逝去されました（享年84歳）。本会の活動に積極的にご指導ご助言下さいました。
ここに謹んで哀悼の意を表します。
なおご葬儀は同十二日に築地本願寺和田堀別院で行われ、本会より生花献花しました。

本会相談役相田雪雄さんは（18期）（野村証券株式会社元取締役会長）昨年十月八日、ご逝去されました（享年91歳）。
葬儀・告別式は宝仙寺にて執り行われました。
ここに謹んで哀悼の意を表します。


## 一商同窓会会報　企業広告のお願い

サイズ：名刺広告 左右30mm×天地　56mm　￥ 3,000
モノクロ(1／8)左右　88mm×天地　56mm　¥10,000
(1／4)左右180mm×天地　56mm　¥18,000
(1／2)左右180mm×天地120mm　¥35,000
(１頁)左右180mm×天地250mm　¥60,000
原　稿：完全原稿でお願いします。
送り先：同窓会事務局
〒150-0036　東京都渋谷区南平台町2-6
電話：03－6455－3731　　南平台ヒルス501号
Fax：03－6455－3723　　E-mail：info@isshou.jp
お支払：後日請求書を送らせていただきます。

# 平成28年度イベント案内

本年度同窓会の主なイベントの日程をご案内申し上げます。皆様ふるってご参加下さいます様お願い申し上げます。

6月　1日(水)　8：30　ゴルフコンペ　於 こだまゴルフクラブ

6月25日(土) 13：00　総会　於 渋谷エクセルホテル東急

10月　1日(土) 10：00　ぶらりウォーキング

10月23日(日) 13：00　東京校歌祭　於 杉並公会堂

11月26日(土) 13：00　ホームカミングデー　於 都立一商

29年4月1日(土) 10：00　ぶらりウォーキング（お花見会）

東京校歌祭

ホームカミングデー

ぶらりウォーキング

## 東京都立第一商業高等学校同窓会（一商鉢山会）

# 平成28年定期総会のご案内

日時　平成28年6月25日(土)　午後1時～3時

会場　渋谷エクセルホテル東急　6階
（渋谷区道玄坂1-12-2　TEL：03-5457-0109）

議事
第1号議案『平成27年度事業報告並びに収支決算報告と監査報告』承認の件
第2号議案『平成28年度事業計画並びに収支予算案』承認の件
第3号議案『東京都立第一商業高等学校同窓会会則改正案』承認の件
第4号議案『役員選任（監事）』承認の件
総会報告事項
1. 役員一部異動の報告
2. 100周年準備委員（同窓会側）拡大の報告
3. 100周年募金会計報告

懇親会　午後3時20分～　総会と同会場
会費
6，000円　88期まで
2，000円　89～92期まで
無料招待　93期

※会費は当日会場でお支払い下さい。
ご参加の方は会場準備の都合もありますので必ず参加申込書を**6月10日必着**にてご返信下さい。
今年は一商軽音楽部の生徒さんの参加等が予定されています。

**はちやま　第五十二号**
平成二十八年五月一日発行
編　集　同窓会広報委員会
発行者　同窓会会長　菊池　敏郎
都立一商同窓会　〒一五〇-〇〇三六
東京都渋谷区南平台町二―六
南平台ヒルス五〇一号
TEL　〇三―六四五五―三七三一
FAX　〇三―六四五五―三七二三
ホームページ　http://www.isshou.jp/
E-mail：info@isshou.jp
印刷所　㈱博文堂

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索